

電通総研
コンパス

vol.6 ジェンダーに関する意識調査

2021年3月

本調査内容に関する問合せ先
電通総研：山崎、中川、馬籠
E-mail d-ii@dentsu.co.jp

クオリティ
オブ
ソサエティ

電通
総研

調査の視点

電通総研は「クオリティ・オブ・ソサエティ」の活動基盤として、「人びとの意識の変化がどのような社会を形づくっていくのか」を捉えるために、定量調査「電通総研コンパス」をアドホックに実施しています。本調査は第6回目の調査となります。

世界経済フォーラムが2019年に発表したジェンダー・ギャップ指数2020の日本の順位は、153か国中121位。この指数を構成する4分野（経済・政治・教育・健康）の中で、日本は特に経済と政治が低い評価を受けています。

2020年12月に策定された第5次男女共同参画基本計画には、「2030年代には、誰もが性別を意識することなく活躍でき、指導的地位にある人々の性別に偏りがないような社会となること」を目指し、その通過点として「2020年代の可能な限り早期に指導的地位に占める女性の割合が30%程度となる」という目標が記されています。また、経団連も30% Club Japanと覚書を締結し、民間企業でもジェンダー平等を目指す取り組みがますます推進されることが予想されます。

今回の第6回調査では、国連が定めた3月8日の国際女性デーに向けて、社会・経済・メディアなどの観点からジェンダーに関する人びとの意識に焦点を当て、全国18～79歳の男女計3,000名を対象に調査をおこないました。

*グラフ内の各割合は全体に占める回答者の実数に基づき算出し四捨五入で表記しています。また、各割合を合算した回答者割合も、全体に占める合算部分の回答者の実数に基づき算出し四捨五入で表記しているため、各割合の単純合算数値と必ずしも一致しない場合があります。

Q1

以下に挙げる分野で、男女は平等になっていると思いますか。

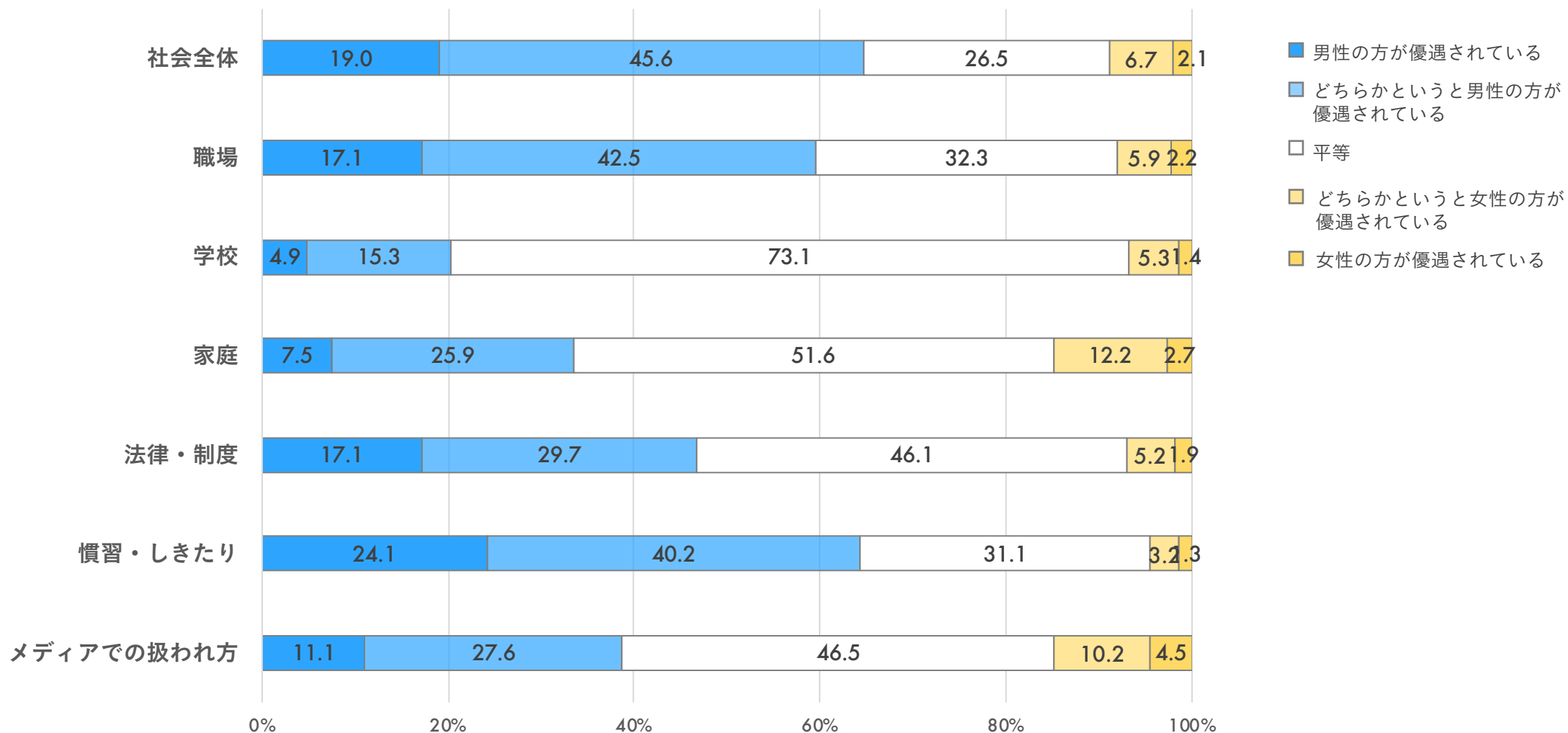
あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせ下さい。

1. 社会全体
2. 職場
3. 学校
4. 家庭
5. 法律・制度
6. 慣習・しきたり
7. メディアでの扱われ方

選択肢
男性の方が優遇されている
どちらかというと男性の方が優遇されている
平等
どちらかというと女性の方が優遇されている
女性の方が優遇されている

Q1

以下に挙げる分野で、男女は平等になっていると思いますか。
あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせ下さい。

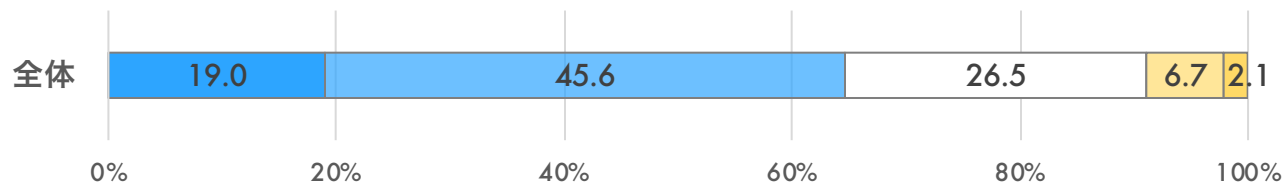


Q1-1

以下に挙げる分野で、男女は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせ下さい。

「社会全体」

全体

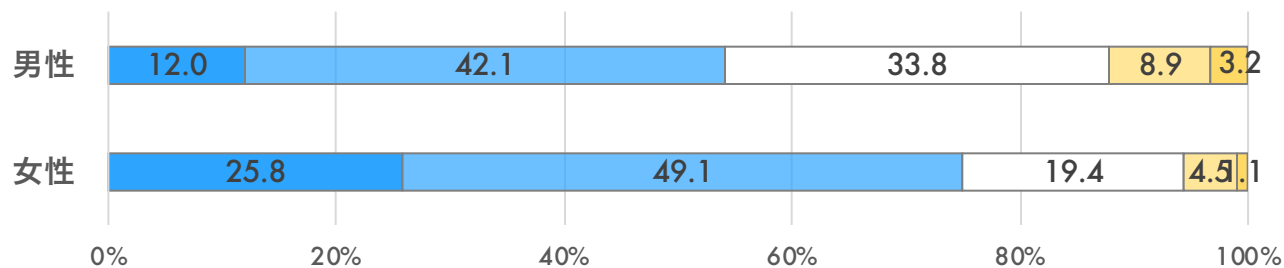


男性優遇・計 **64.6%**

平等 **26.5%**

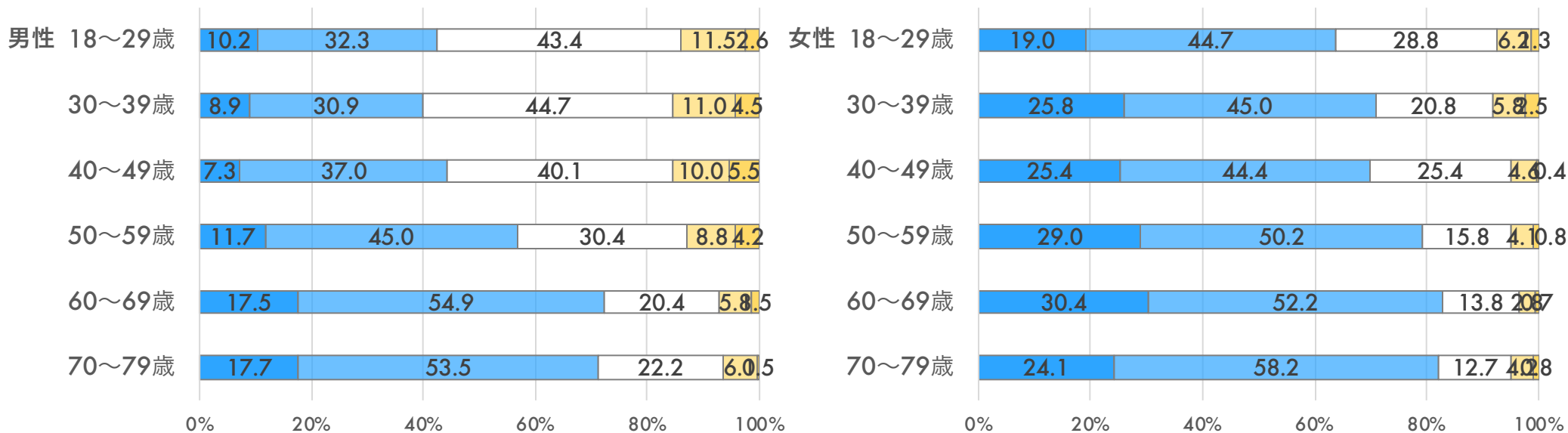
女性優遇・計 **8.8%**

性別



- 男性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- どちらかというとも男性の方が優遇されている
- どちらかというとも女性の方が優遇されている
- 平等

性・年代別

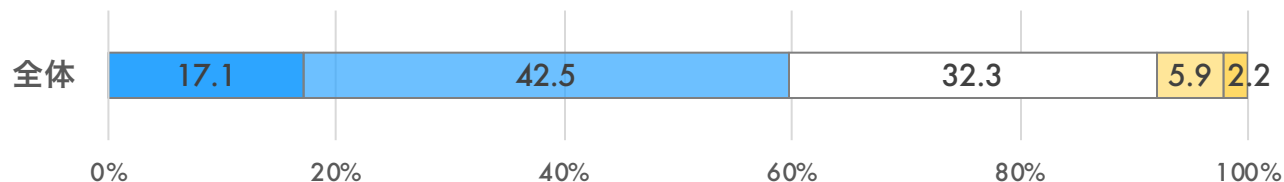


Q1-2

以下に挙げる分野で、男女は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせ下さい。

「職場」

全体

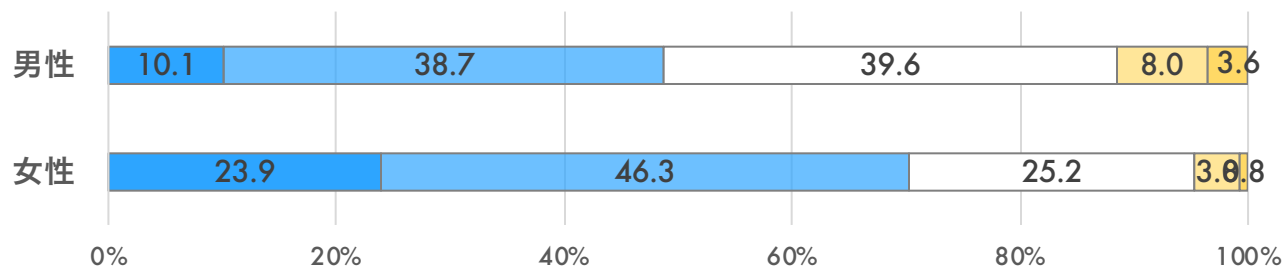


男性優遇・計 **59.6%**

平等 **32.3%**

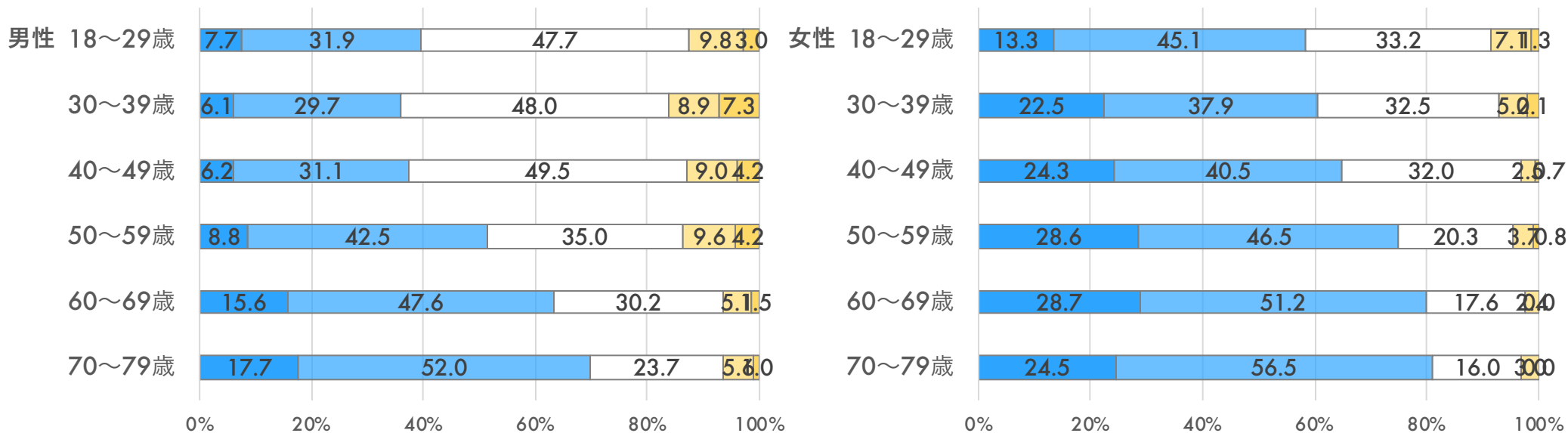
女性優遇・計 **8.1%**

性別



- 男性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- どちらかというとも男性の方が優遇されている
- どちらかというとも女性の方が優遇されている
- 平等

性・年代別



Q1-3

以下に挙げる分野で、男女は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせ下さい。

「学校」

全体

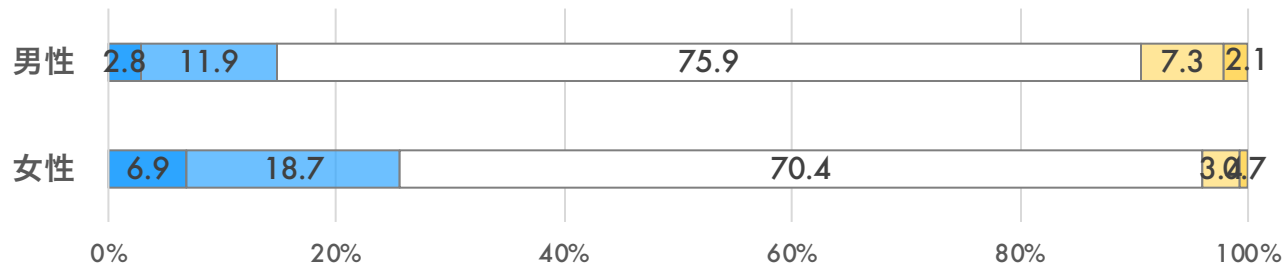


男性優遇・計 **20.2%**

平等 **73.1%**

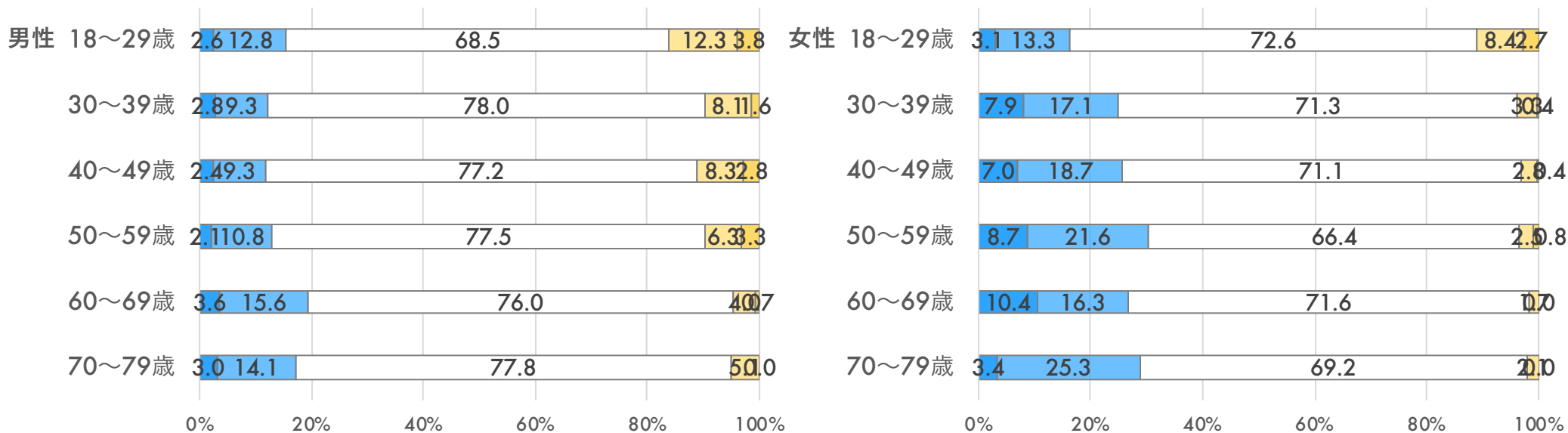
女性優遇・計 **6.7%**

性別



- 男性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- どちらかというと男性の方が優遇されている
- どちらかというと女性の方が優遇されている
- 平等

性・年代別



Q1-4

以下に挙げる分野で、男女は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせ下さい。

「家庭」

全体

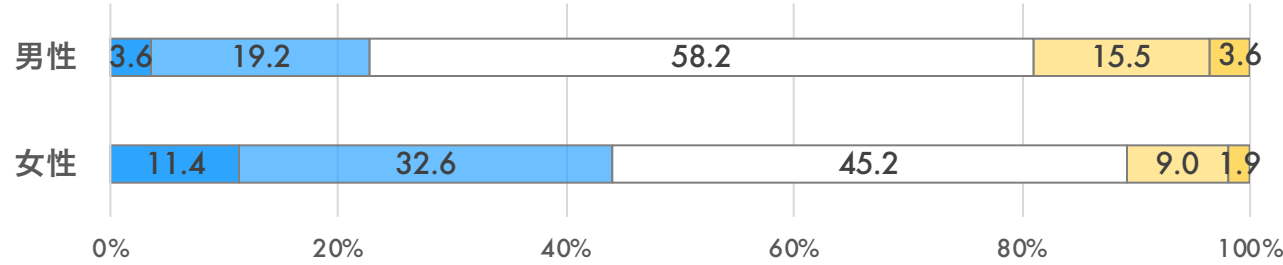


男性優遇・計 **33.5%**

平等 **51.6%**

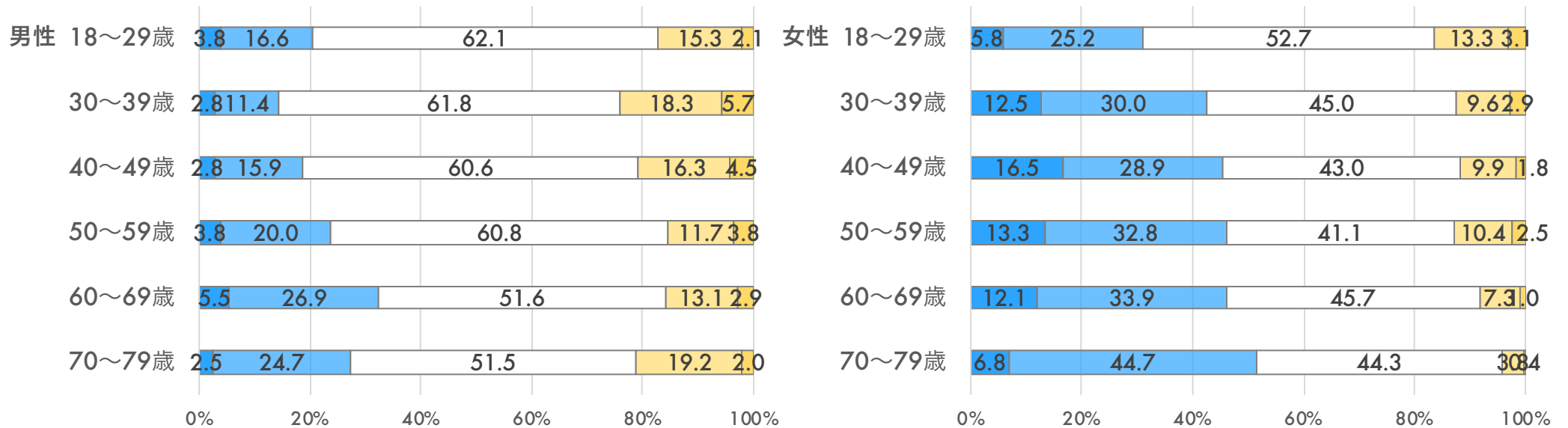
女性優遇・計 **14.9%**

性別



- 男性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- どちらかというとも男性の方が優遇されている
- どちらかというとも女性の方が優遇されている
- 平等

性・年代別

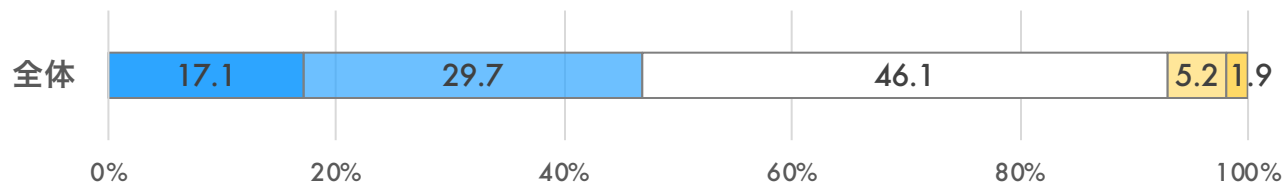


Q1-5

以下に挙げる分野で、男女は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせ下さい。

「法律・制度」

全体

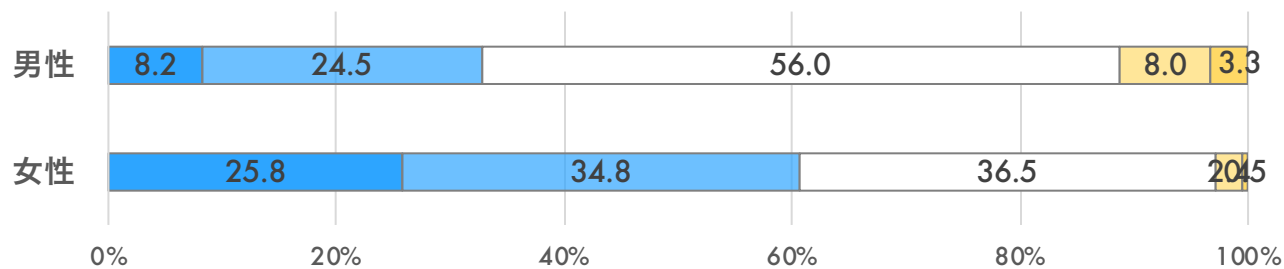


男性優遇・計 **46.8%**

平等 **46.1%**

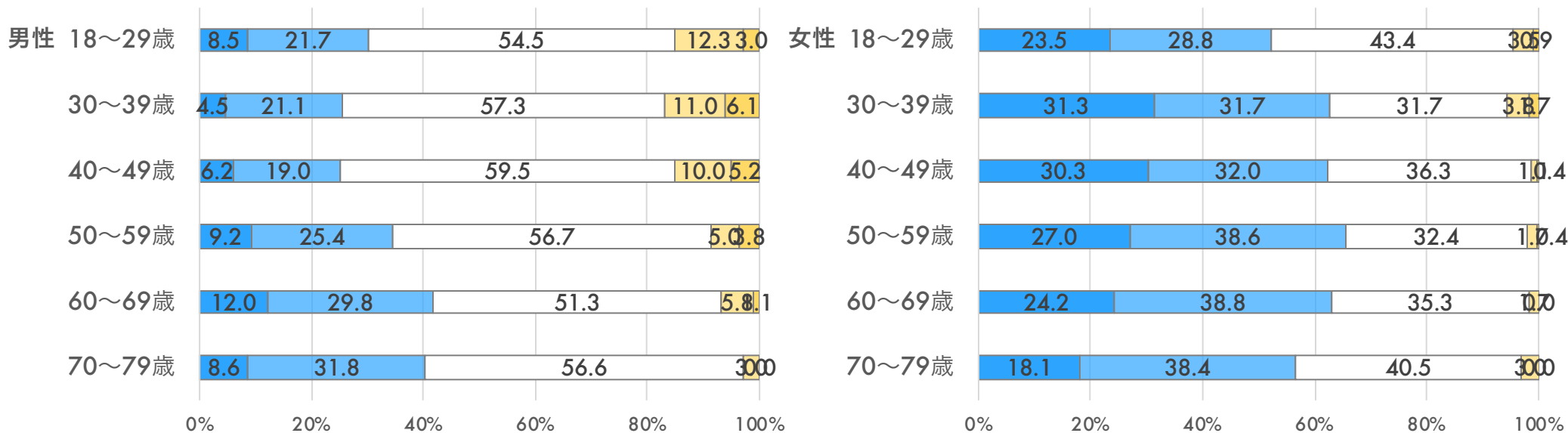
女性優遇・計 **7.1%**

性別



- 男性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- どちらかというとも男性の方が優遇されている
- どちらかというとも女性の方が優遇されている
- 平等

性・年代別

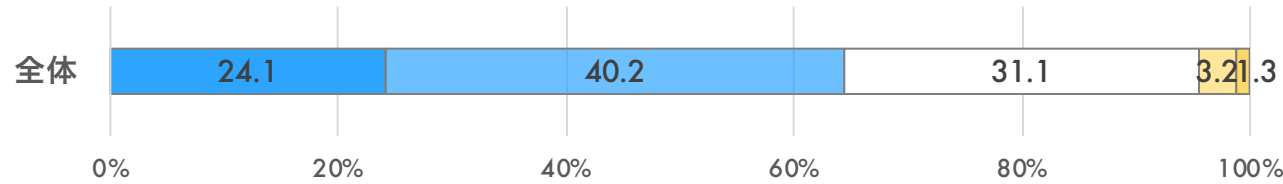


Q1-6

以下に挙げる分野で、男女は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせ下さい。

「慣習・しきたり」

全体

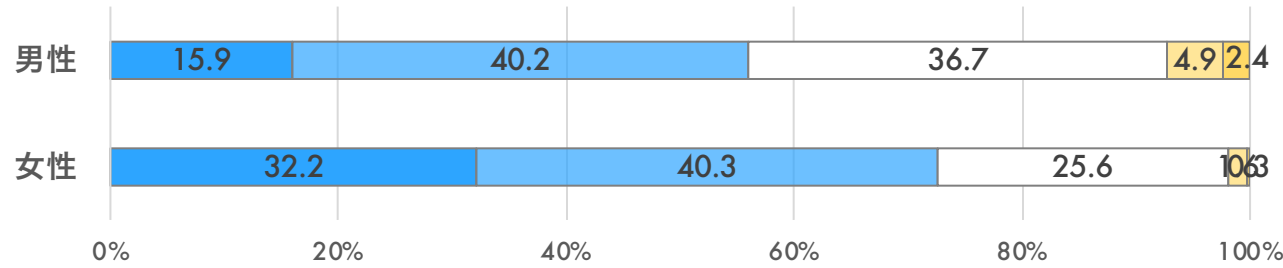


男性優遇・計 **64.6%**

平等 **31.1%**

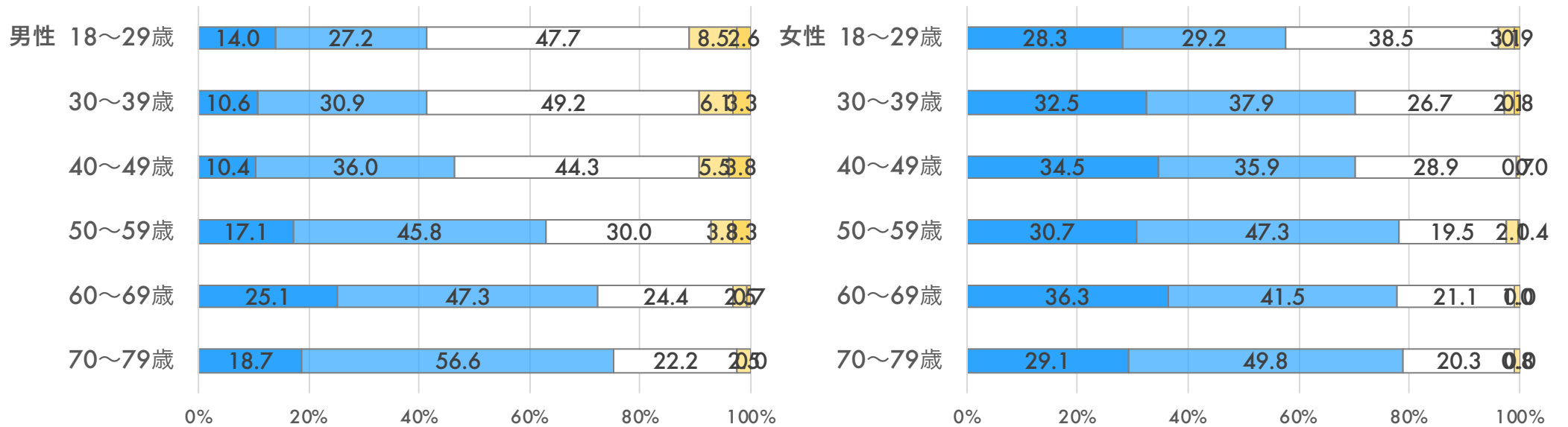
女性優遇・計 **4.5%**

性別



- 男性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- どちらかというと男性の方が優遇されている
- どちらかというと女性の方が優遇されている
- 平等

性・年代別

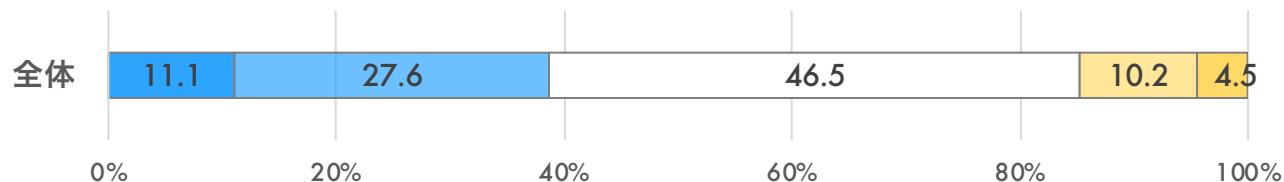


Q1-7

以下に挙げる分野で、男女は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせ下さい。

「メディアでの扱われ方」

全体

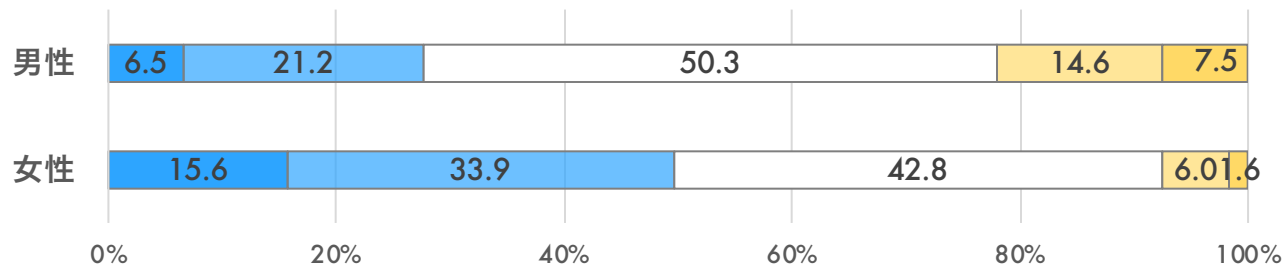


男性優遇・計 **38.7%**

平等 **46.5%**

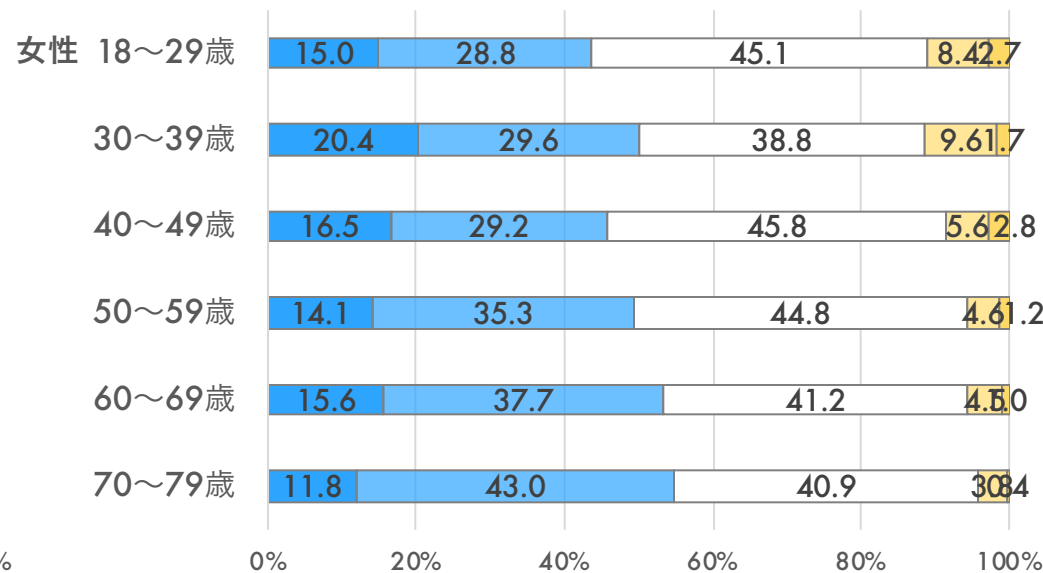
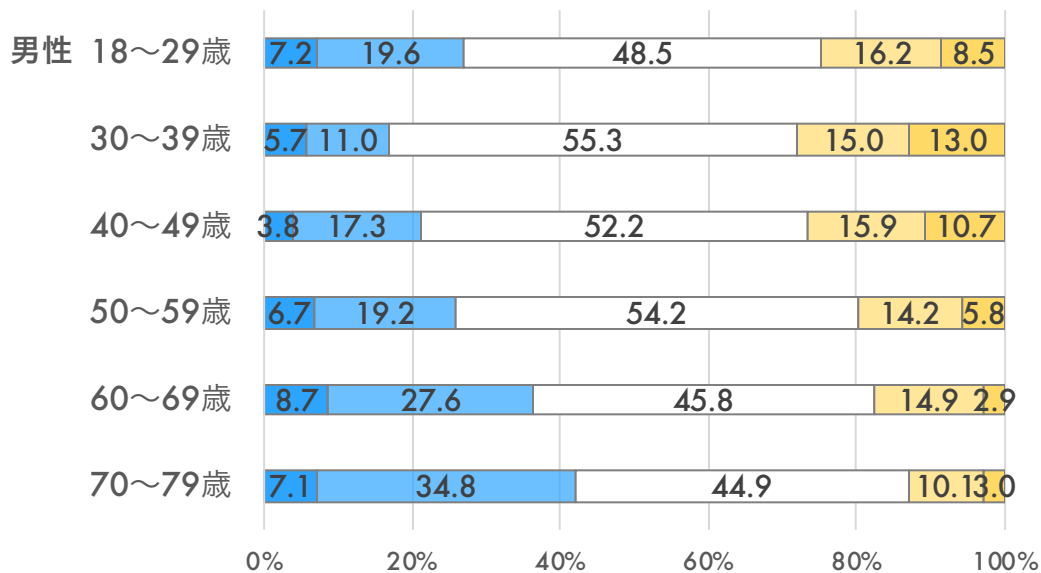
女性優遇・計 **14.8%**

性別



- 男性の方が優遇されている
- 女性の方が優遇されている
- どちらかというとも男性の方が優遇されている
- どちらかというとも女性の方が優遇されている
- 平等

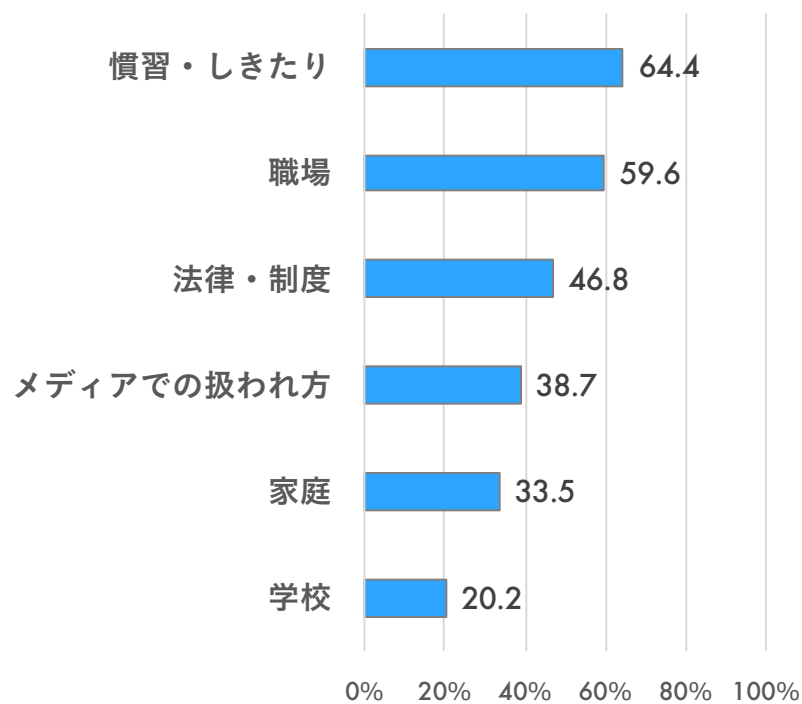
性・年代別



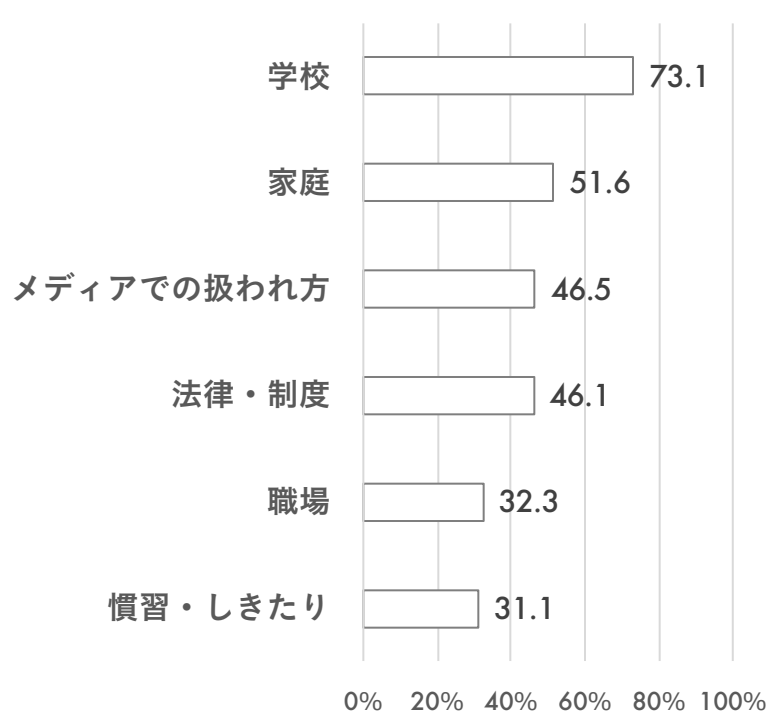
「社会全体」を除いた、6つの分野の「男性優遇・計」（「男性の方が優遇されている」＋「どちらかというと男性の方が優遇されている」）、「平等」、「女性優遇・計」（「女性の方が優遇されている」＋「どちらかとい

うと女性の方が優遇されている」）を回答率の降順に並べてみると、「男性優遇・計」は「国会・議会などの政界」がもっとも高く、「平等」は「学校」がもっとも高くなった。

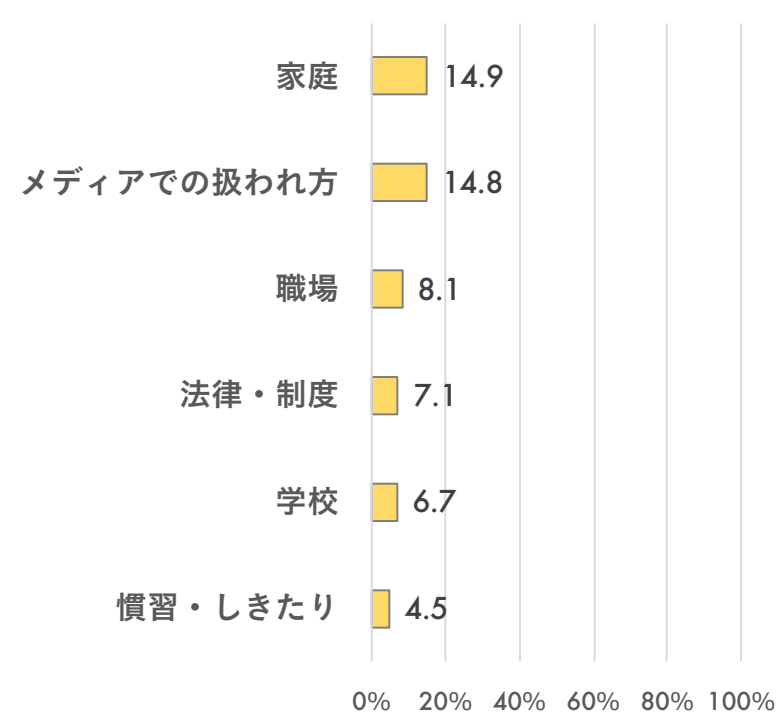
男性優遇・計



平等



女性優遇・計

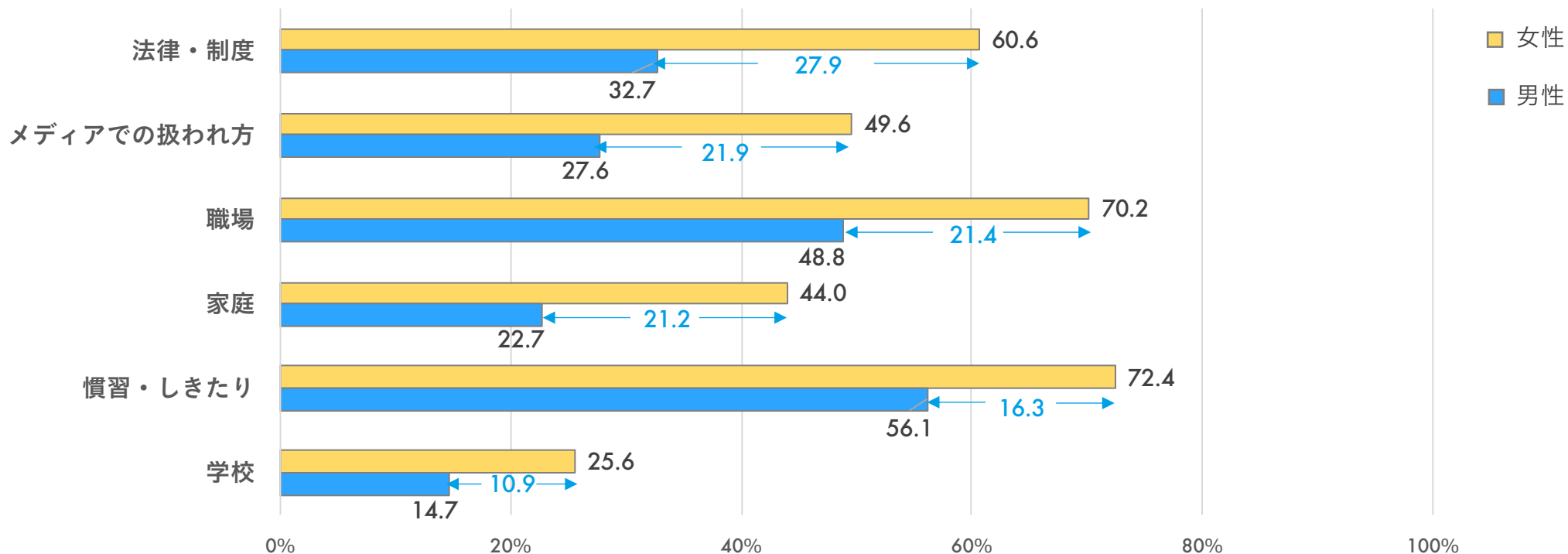


Q1

「男性優遇・計」の回答率（男女別）

「社会全体」を除いた、6つの分野の「男性優遇・計」（「男性の方が優遇されている」+「どちらかというとな男性の方が優遇されている」）を男女別で比較したところ、もっとも差が大きかったのは「法律・制度」で27.9ポイ

ントとなった。他の分野でも、「男性優遇・計」の回答率は男女で10ポイント以上の差があった。



Q2

(Q1で「平等」以外を選んだ人に)

あなたは、以下の分野における男女の差は、今後どうなっていくべきだと思いますか。
あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせください。

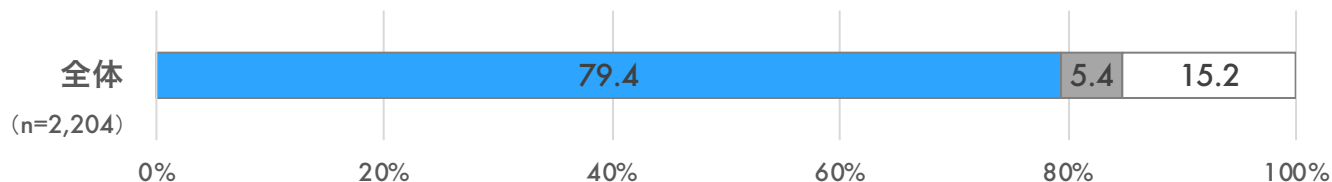
1. 社会全体
2. 職場
3. 学校
4. 家庭
5. 法律・制度
6. 慣習・しきたり
7. メディアでの扱われ方

選択肢
今後は平等を目指すべきだ
今後は平等を目指すべきではない
決められない・わからない

Q2-1

あなたは、以下の分野における男女の差は、今後どうなっていくべきだと思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせください。「社会全体」

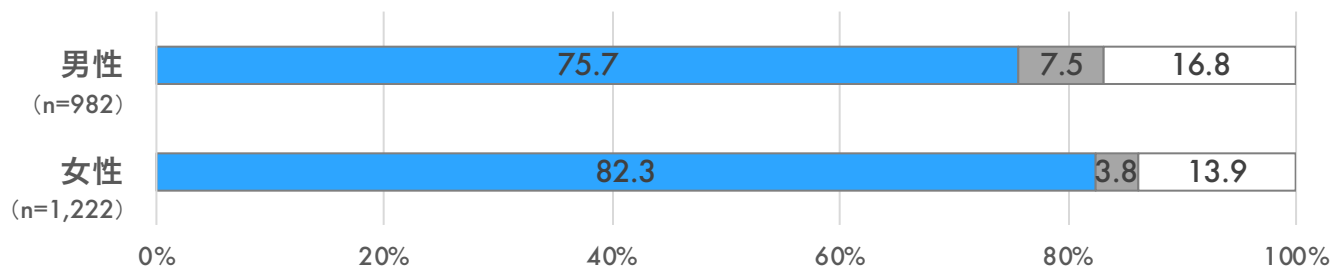
全体



平等を目指すべき **79.4%**

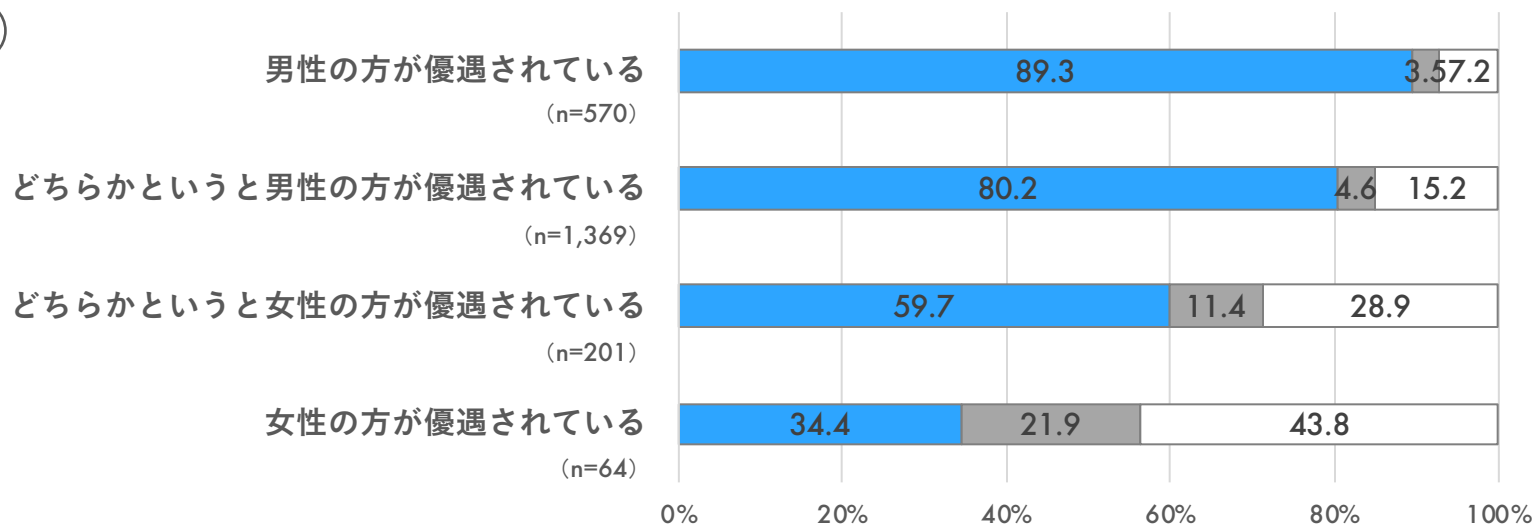
平等を目指すべきではない **5.4%**

性別



- 今後は平等を目指すべきだ
- 今後は平等を目指すべきではない
- 決められない・わからない

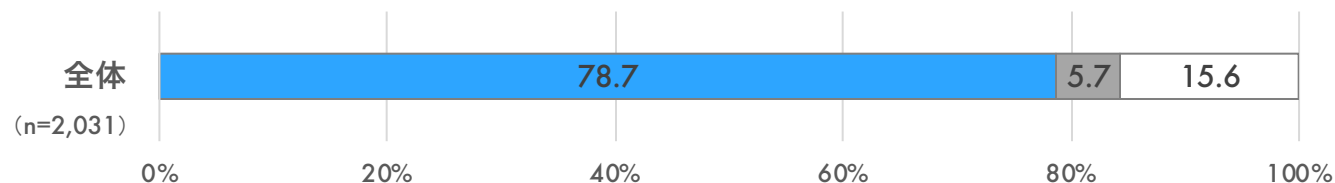
Q1-1回答別



Q2-2

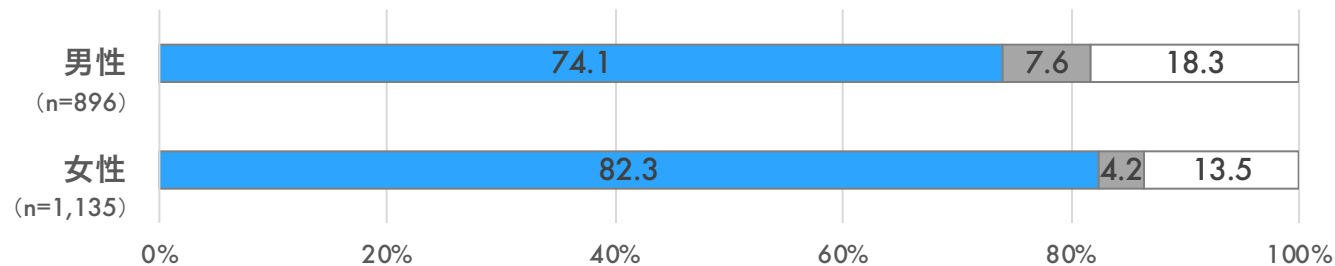
あなたは、以下の分野における男女の差は、今後どうなっていくべきだと思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせください。「職場」

全体



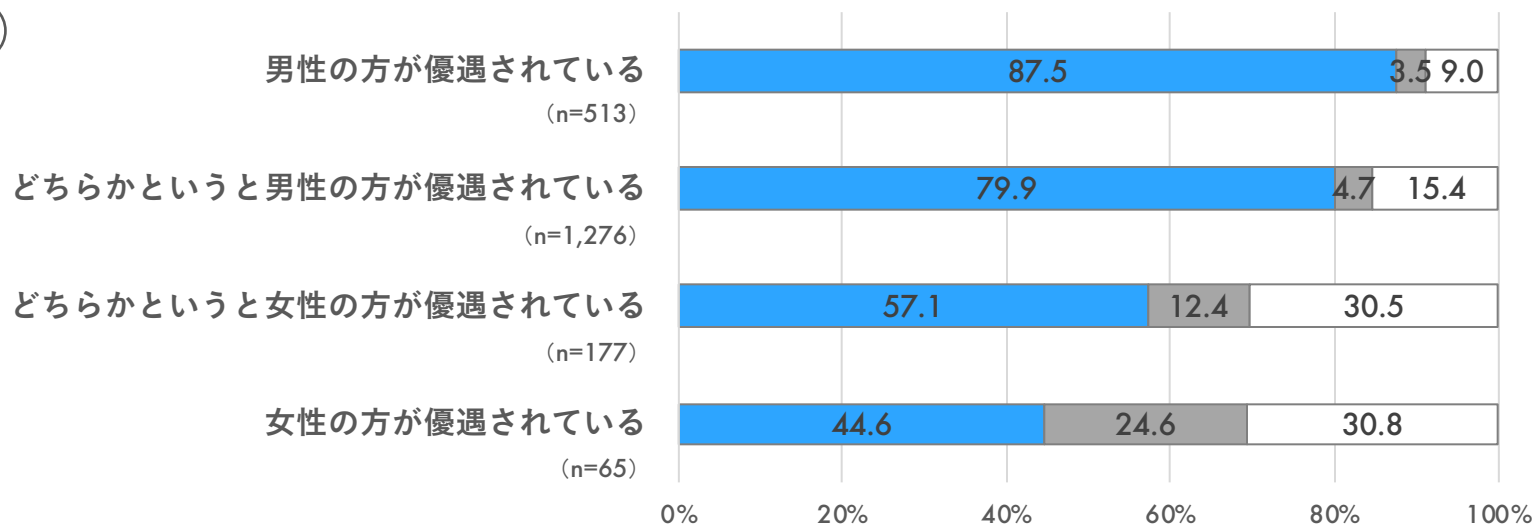
平等を目指すべき **78.7%**
 平等を目指すべきではない **5.7%**

性別



■ 今後は平等を目指すべきだ
 ■ 今後は平等を目指すべきではない
 □ 決められない・わからない

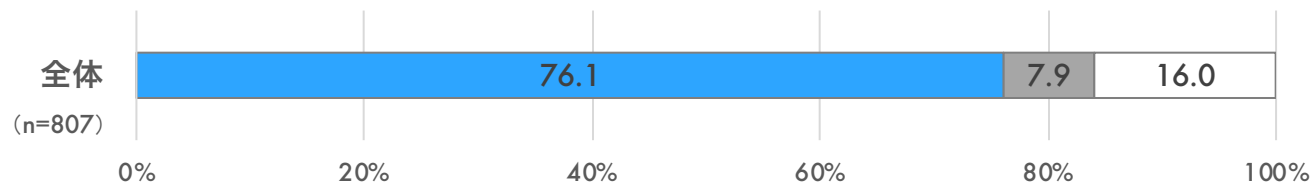
Q1-2回答別



Q2-3

あなたは、以下の分野における男女の差は、今後どうなっていくべきだと思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせください。「学校」

全体



平等を目指すべき

76.1%

平等を目指すべきではない

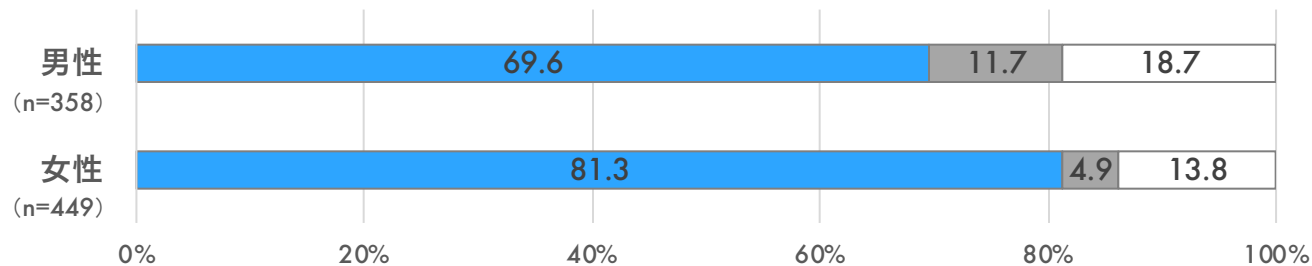
7.9%

■ 今後は平等を目指すべきだ

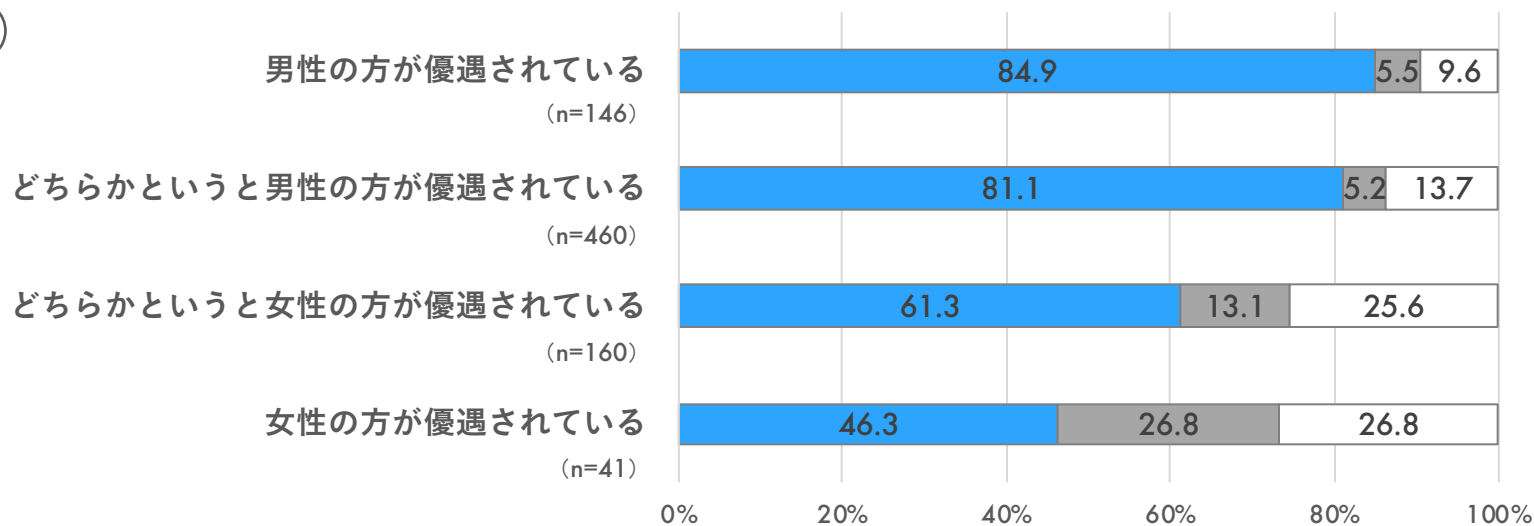
■ 今後は平等を目指すべきではない

□ 決められない・わからない

性別



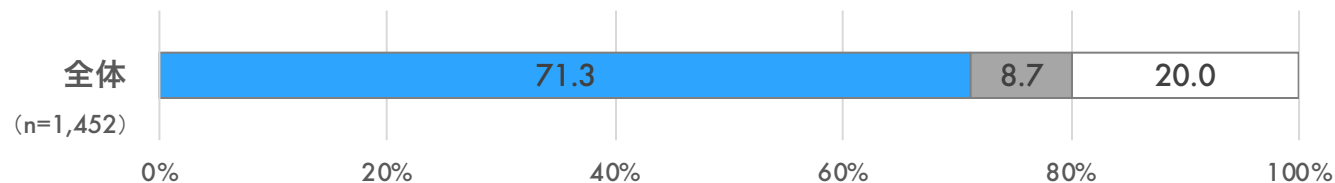
Q1-3回答別



Q2-4

あなたは、以下の分野における男女の差は、今後どうなっていくべきだと思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせください。「家庭」

全体



平等を目指すべき

71.3%

平等を目指すべきではない

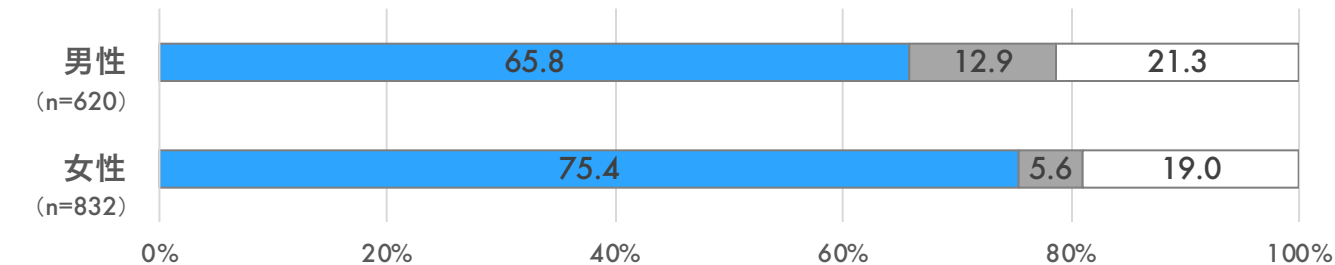
8.7%

■ 今後は平等を目指すべきだ

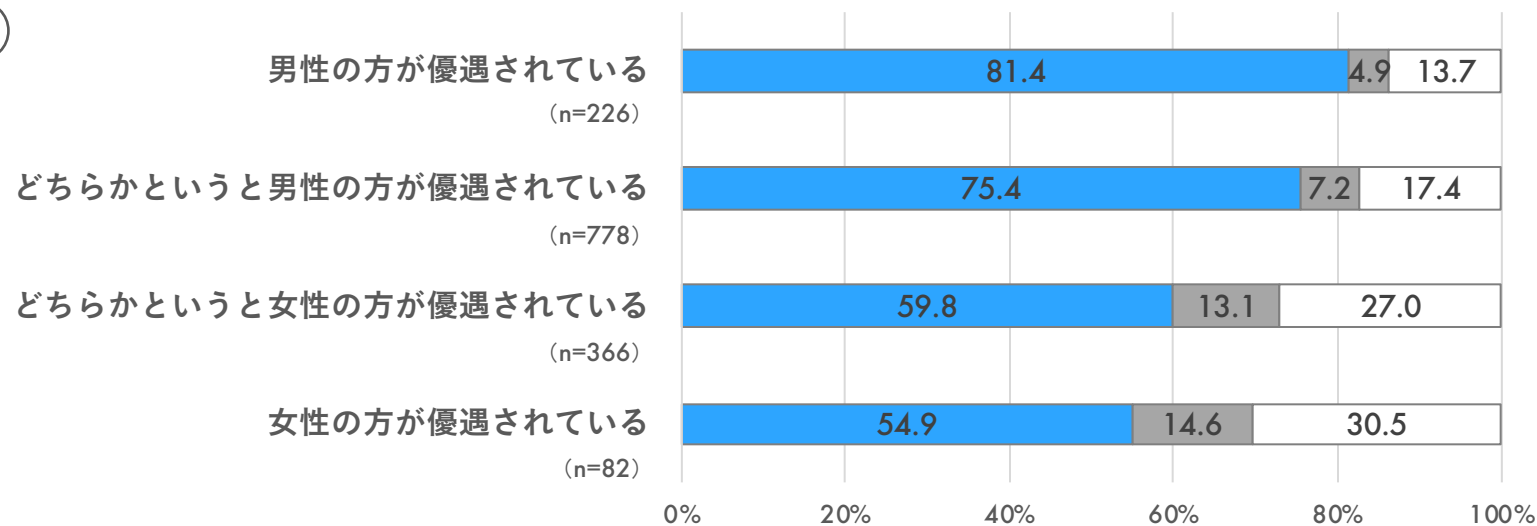
■ 今後は平等を目指すべきではない

□ 決められない・わからない

性別



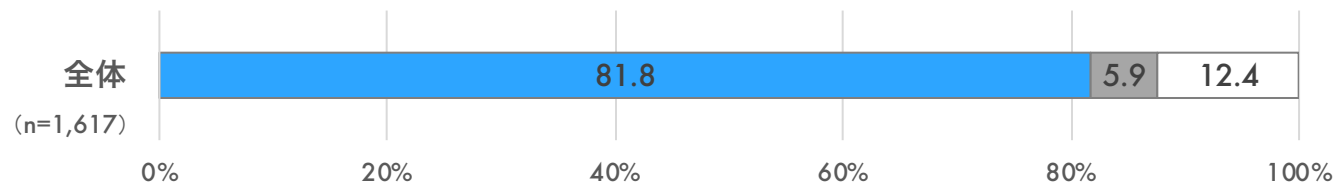
Q1-4回答別



Q2-5

あなたは、以下の分野における男女の差は、今後どうなっていくべきだと思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせください。「法律・制度」

全体



平等を目指すべき

81.8%

平等を目指すべきではない

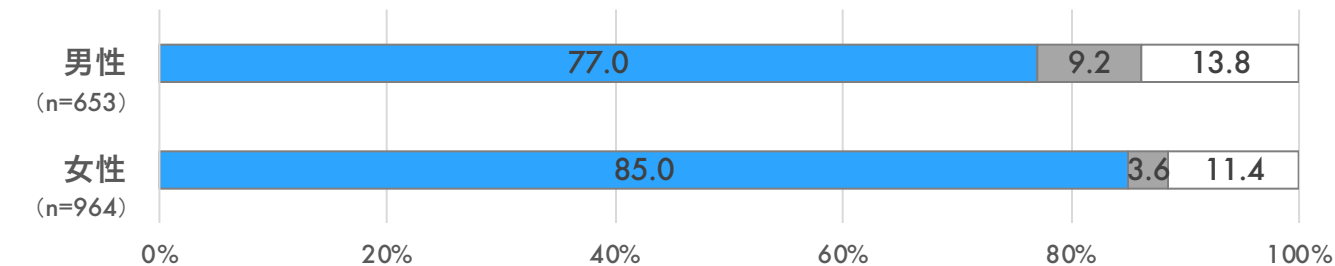
5.9%

■ 今後は平等を目指すべきだ

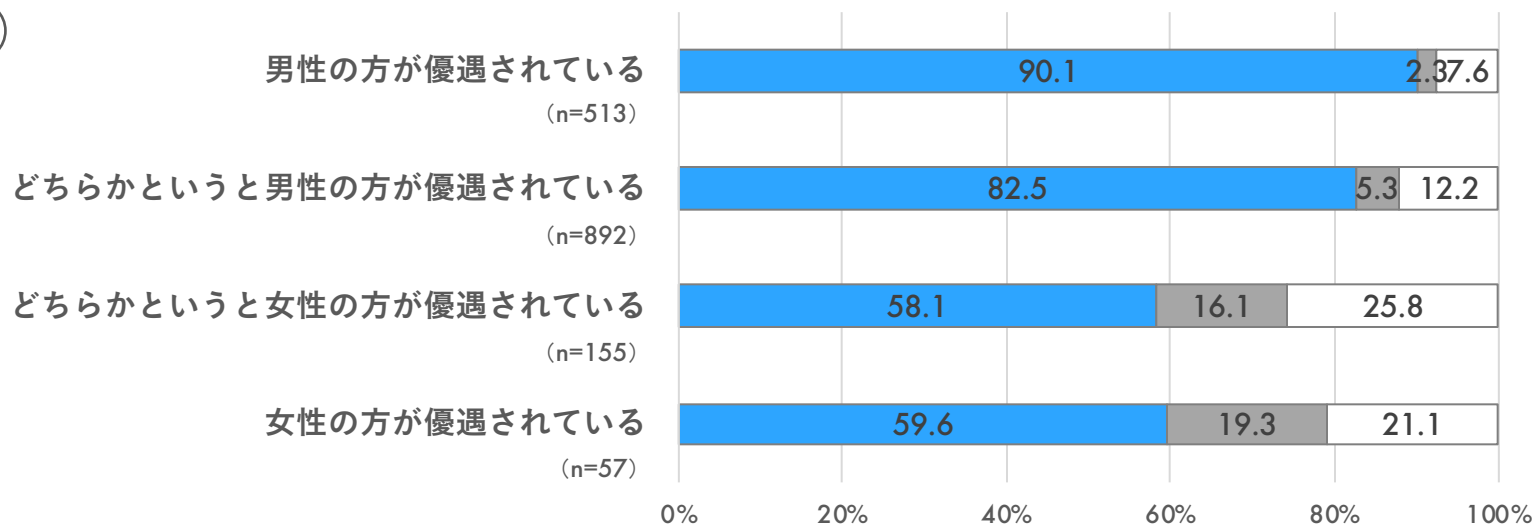
■ 今後は平等を目指すべきではない

□ 決められない・わからない

性別



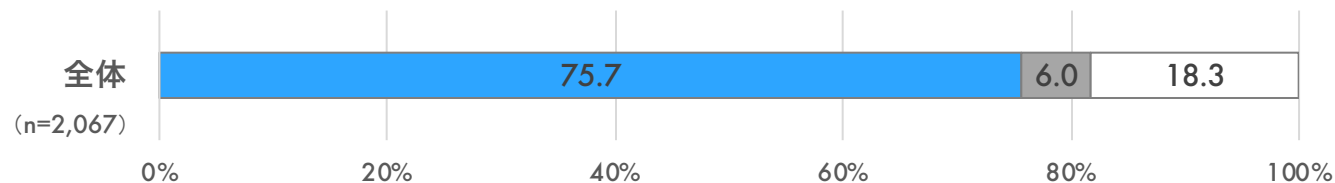
Q1-5回答別



Q2-6

あなたは、以下の分野における男女の差は、今後どうなっていくべきだと思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせください。「慣習・しきたり」

全体



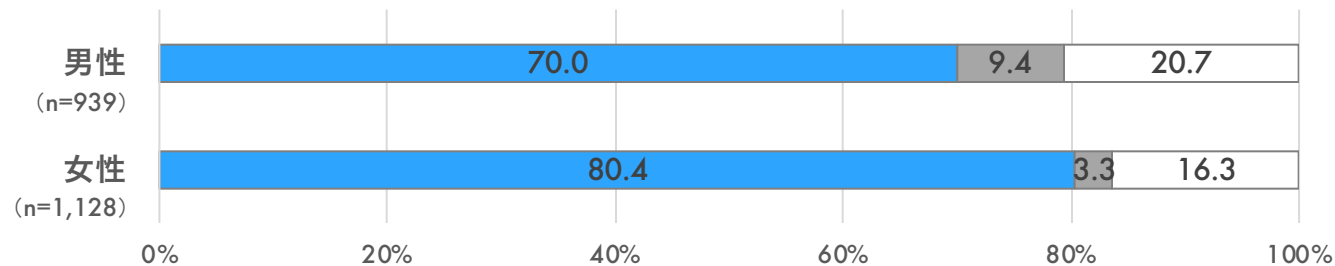
平等を目指すべき

75.7%

平等を目指すべきではない

6.0%

性別

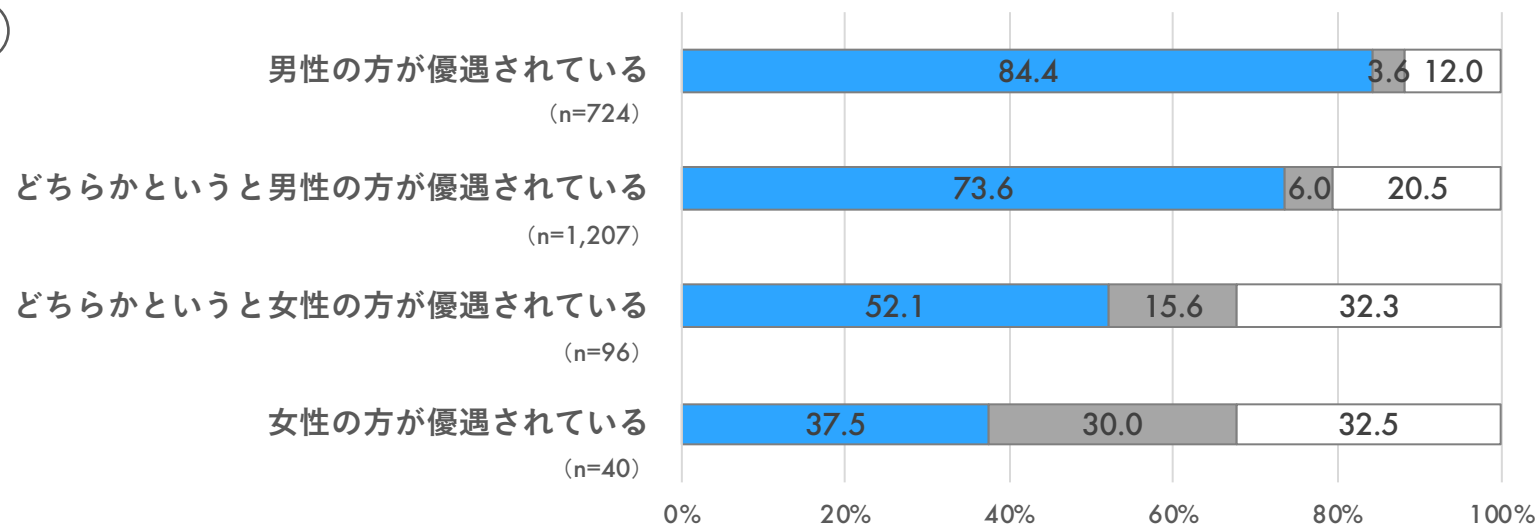


■ 今後は平等を目指すべきだ

■ 今後は平等を目指すべきではない

□ 決められない・わからない

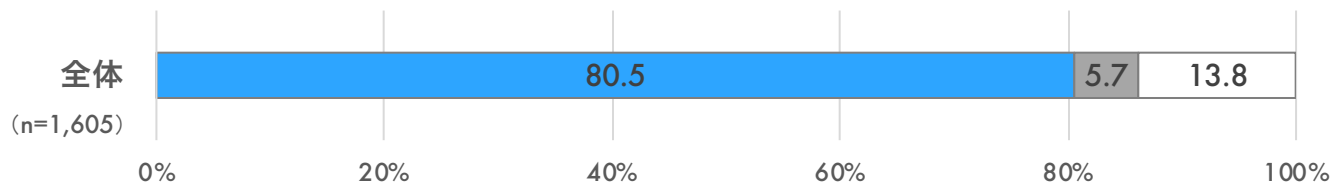
Q1-6回答別



Q2-7

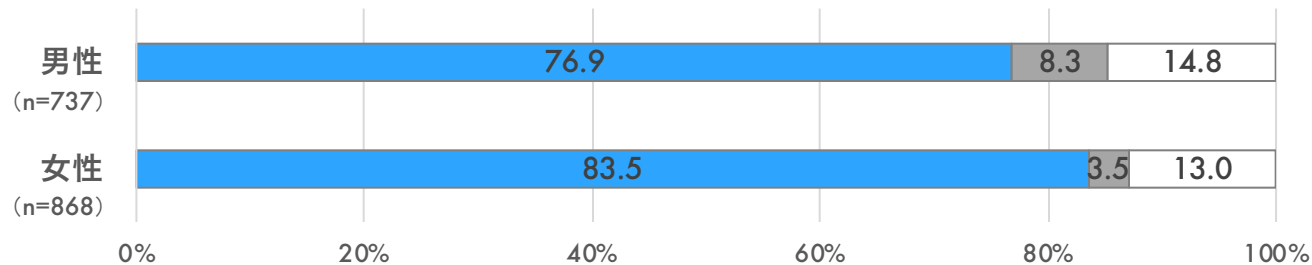
あなたは、以下の分野における男女の差は、今後どうなっていくべきだと思いますか。あなたのお考えに近いものを、それぞれ1つずつお知らせください。「メディアでの扱われ方」

全体



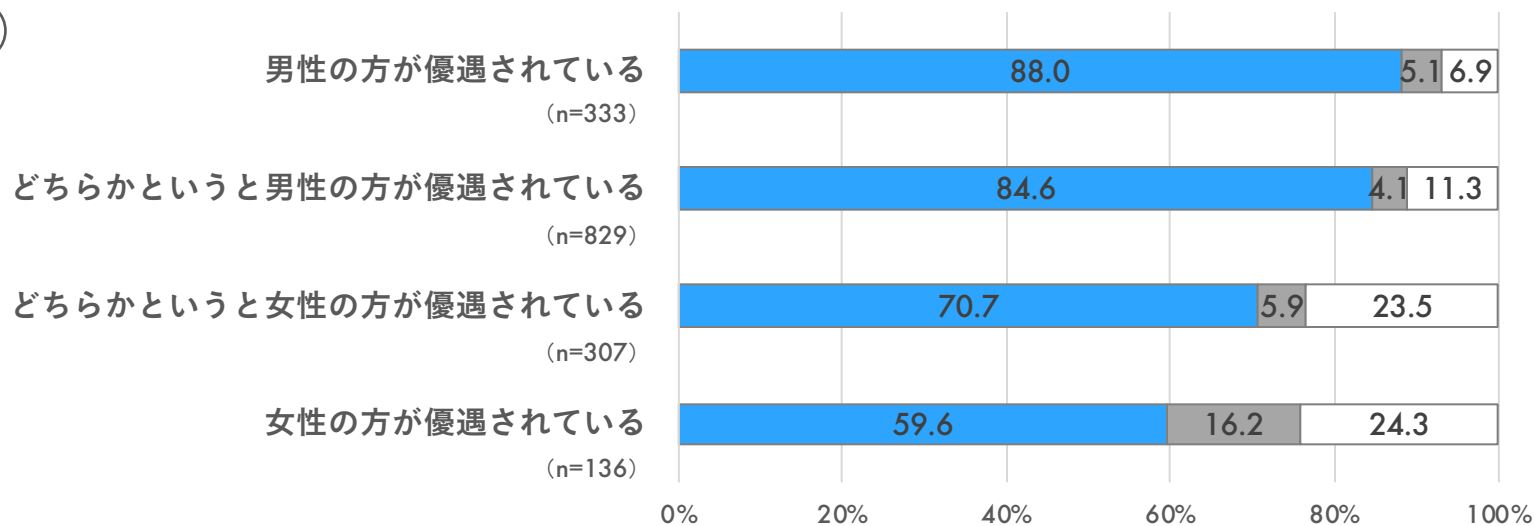
平等を目指すべき **80.5%**
 平等を目指すべきではない **5.7%**

性別



■ 今後は平等を目指すべきだ
 ■ 今後は平等を目指すべきではない
 □ 決められない・わからない

Q1-7回答別



Q3

次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

1. 日本はジェンダー平等に向けて真剣に取り組むべきだ
2. 性別による差別をなくすためには教育が重要だ
3. 小・中学校の年齢で十分な性教育を受けることが必要だ
4. 性別による差別を真剣に捉え、アクションを起こす人に共感する
5. ジェンダー平等に向けた取り組みをおこなう企業やブランドに好感をもつ
6. 性別による役割にとらわれない登場人物が出てくる広告が増えるのはよいことだ
7. テレビ番組や雑誌、広告などに多様な体型や個性的な外見の人が登場する機会が増えるのはよいことだ
8. 日本のジェンダー・ギャップ指数が153か国中121位という評価は妥当だ
9. 「女性活躍」という表現が好きではない
10. 「男なら○○」など性別で決めつけるような表現が好きではない
11. 男は男らしく、女は女らしくあるべきだ
12. フェミニストという言葉に好感をもつ

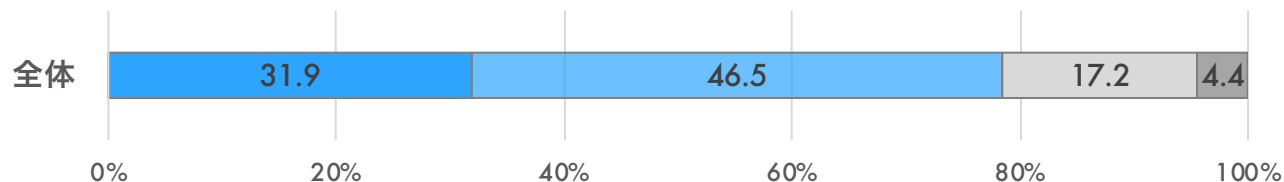
選択肢
そう思う
ややそう思う
あまりそう思わない
そう思わない

Q3-1

次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

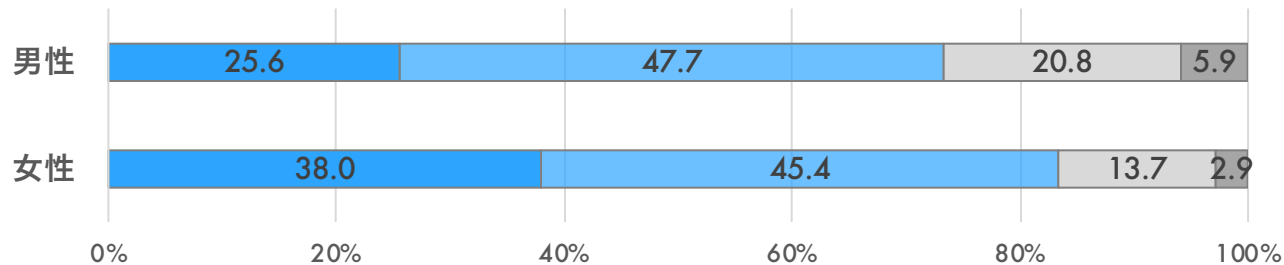
「日本はジェンダー平等に向けて真剣に取り組むべきだ」

全体



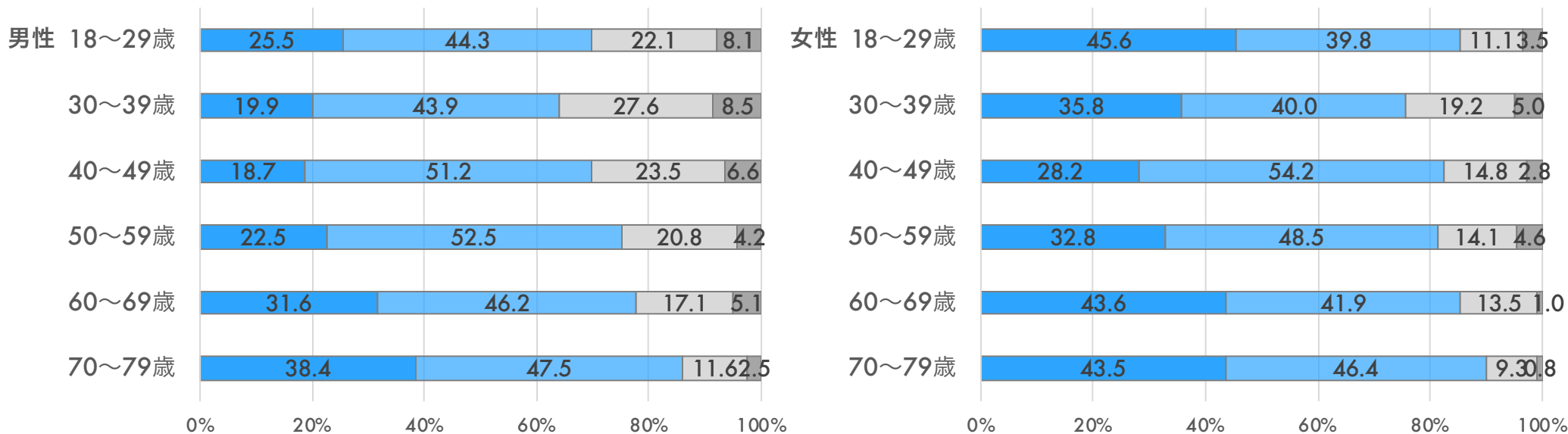
そう思う・計 **78.4%**
 そう思わない・計 **21.6%**

性別



■ そう思う ■ あまりそう思わない
 ■ ややそう思う ■ そう思わない

性・年代別

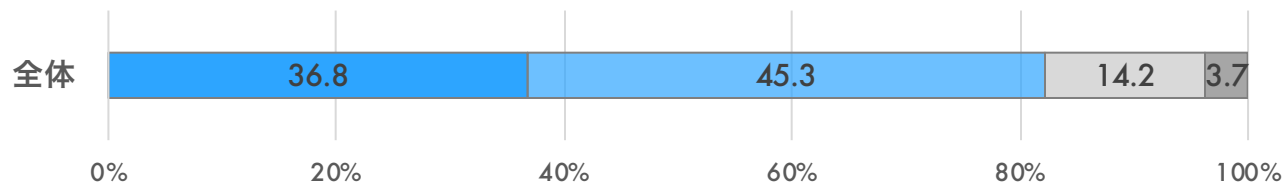


Q3-2

次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

「性別による差別をなくすためには教育が重要だ」

全体



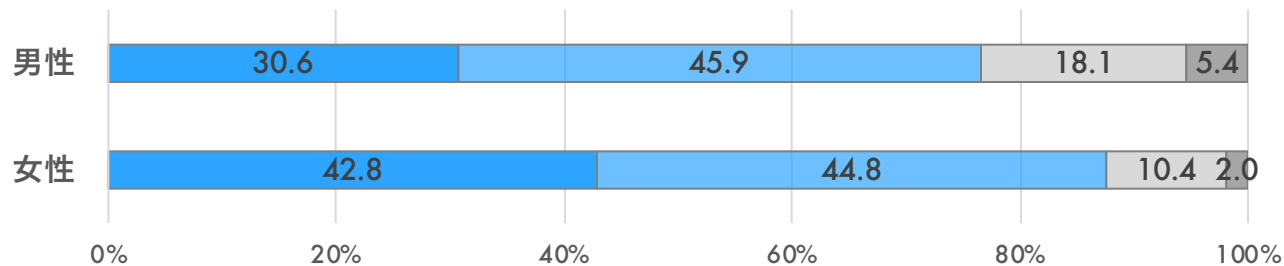
そう思う・計

82.1%

そう思わない・計

17.9%

性別



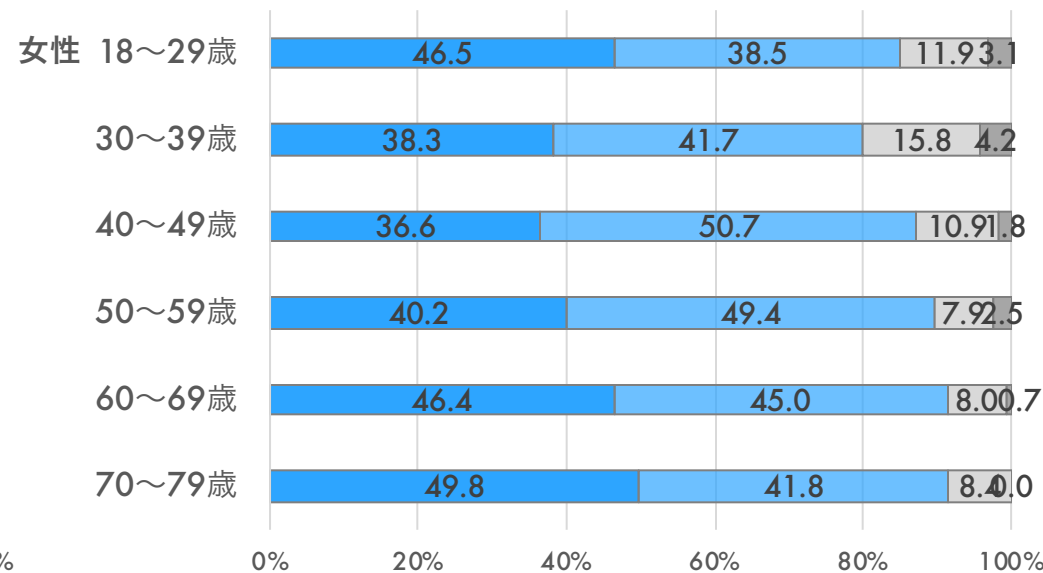
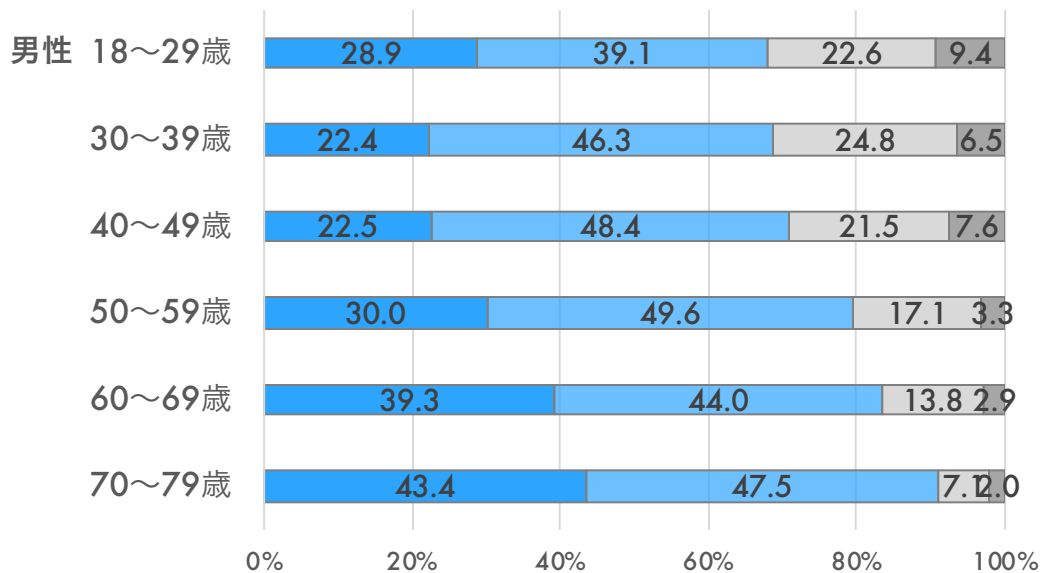
■ そう思う

■ ややそう思う

■ あまりそう思わない

■ そう思わない

性・年代別

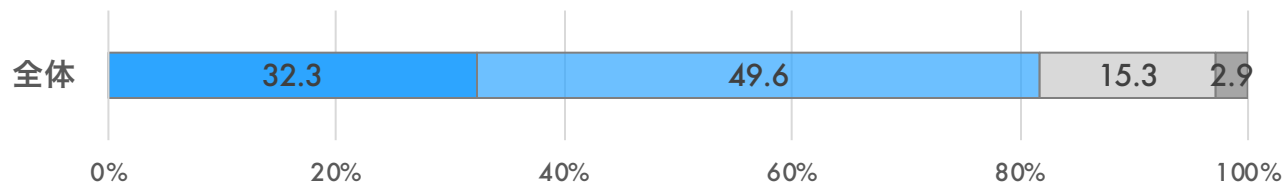


Q3-3

次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

「小・中学校の年齢で十分な性教育を受けることが必要だ」

全体



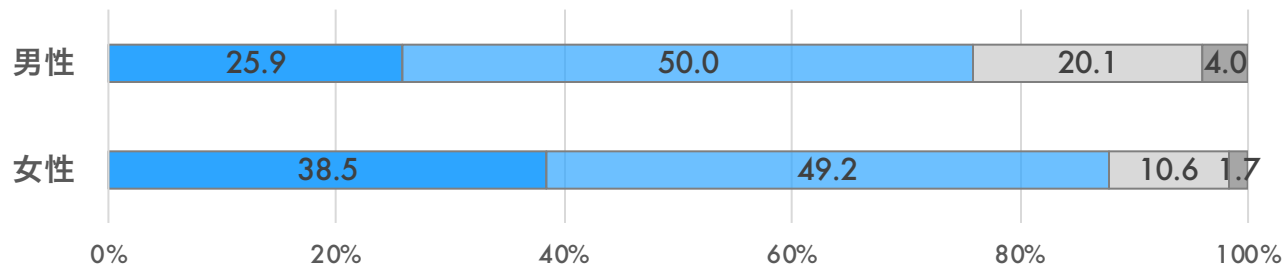
そう思う・計

81.8%

そう思わない・計

18.2%

性別



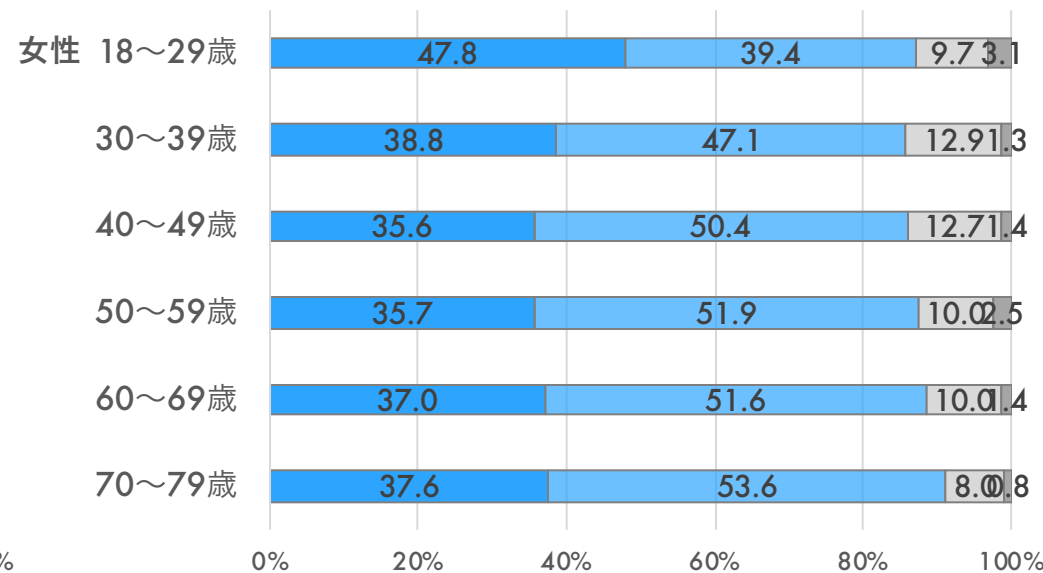
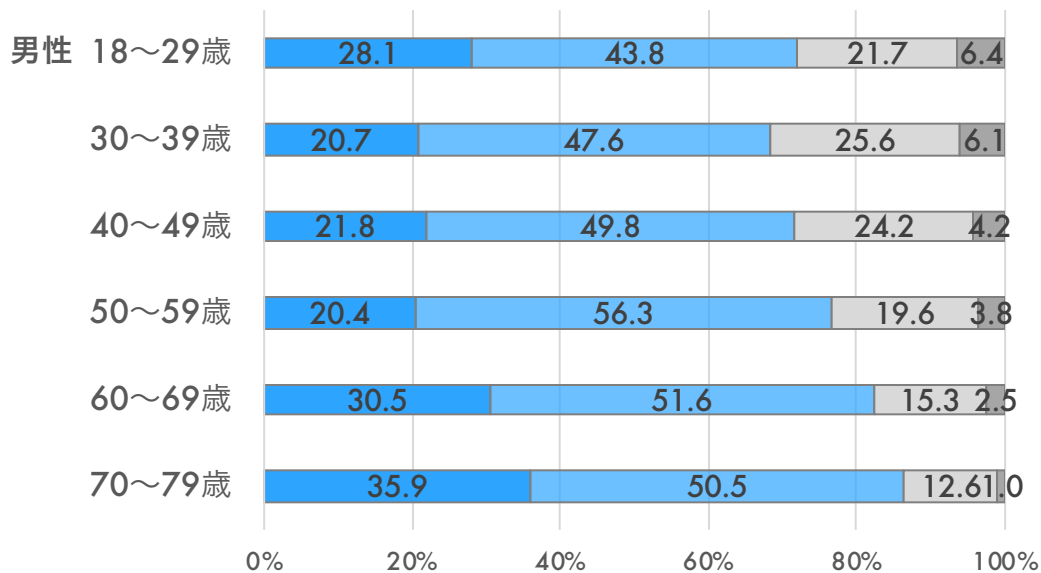
■ そう思う

■ あまりそう思わない

■ ややそう思う

■ そう思わない

性・年代別

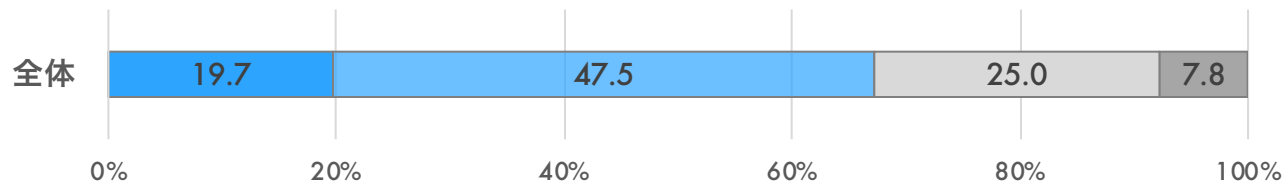


Q3-4

次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

「性別による差別を真剣に捉え、アクションを起こす人に共感する」

全体



そう思う・計

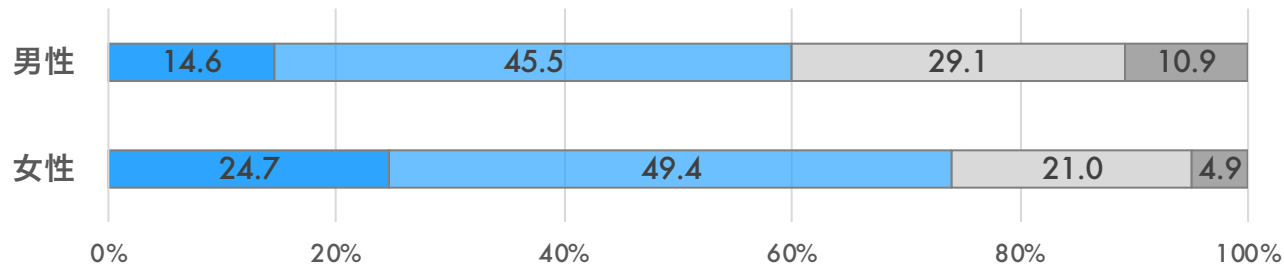
67.2%

そう思わない・計

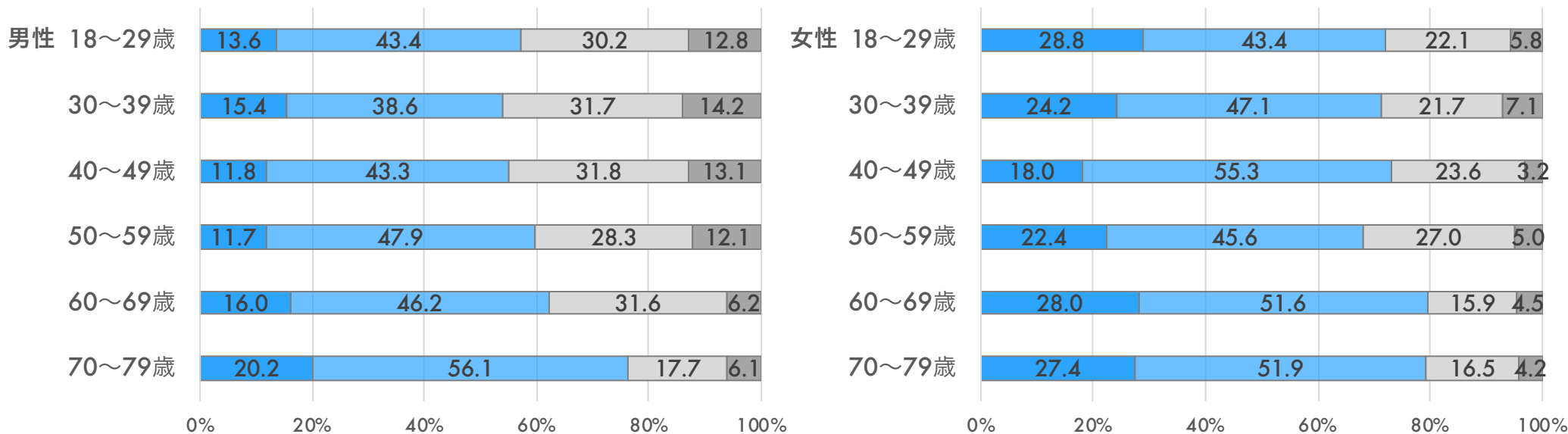
32.8%

- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

性別



性・年代別

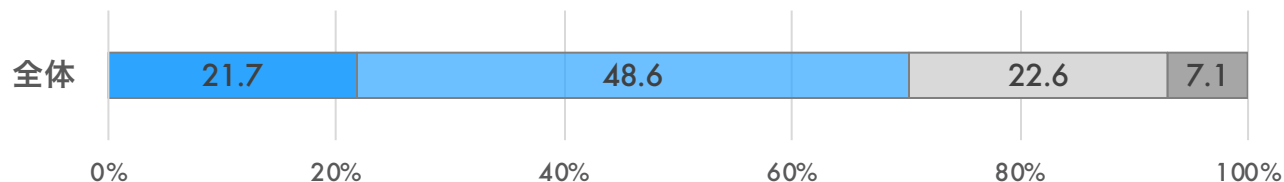


Q3-5

次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

「ジェンダー平等に向けた取り組みをおこなう企業やブランドに好感をもつ」

全体



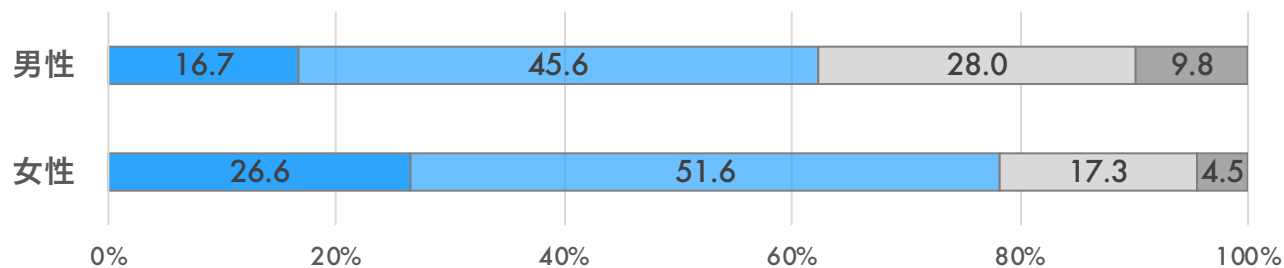
そう思う・計

70.3%

そう思わない・計

29.7%

性別



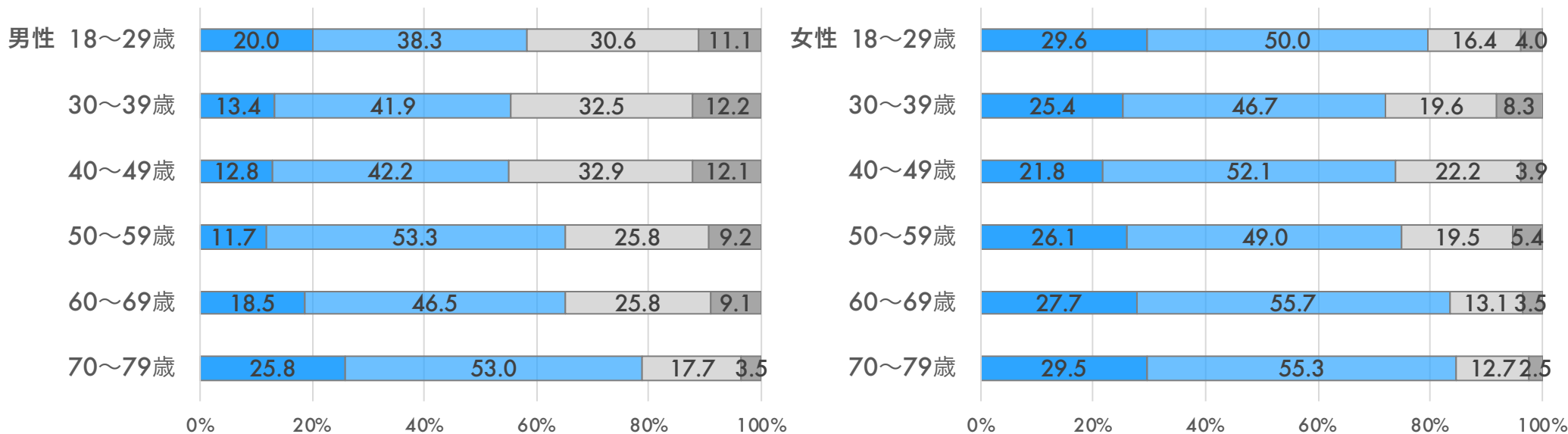
■ そう思う

■ あまりそう思わない

■ ややそう思う

■ そう思わない

性・年代別

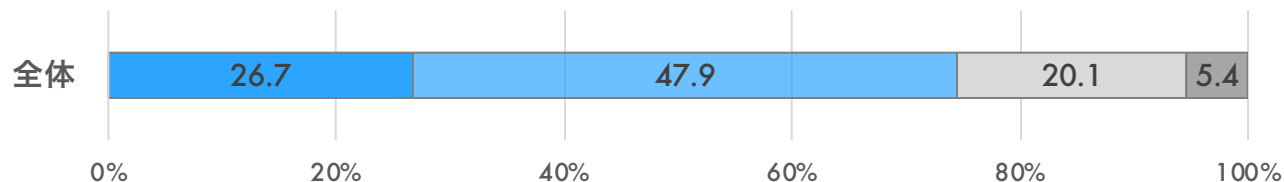


Q3-6

次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

「性別による役割にとらわれない登場人物が出てくる広告が増えるのはよいことだ」

全体



そう思う・計

74.5%

そう思わない・計

25.5%

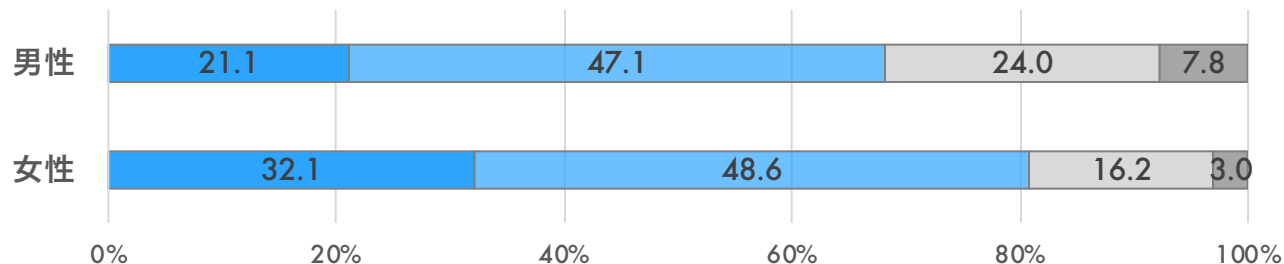
■ そう思う

■ あまりそう思わない

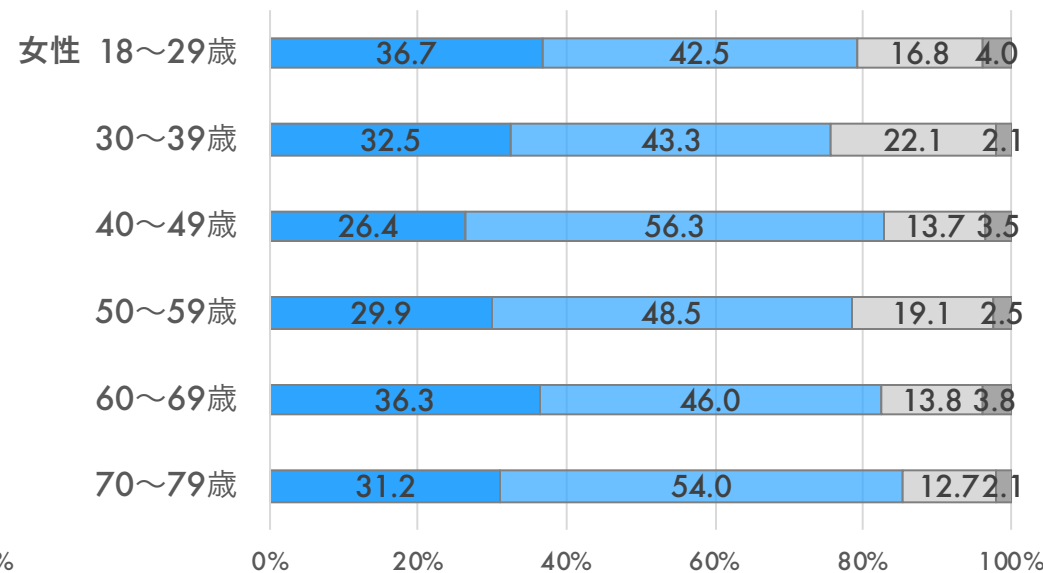
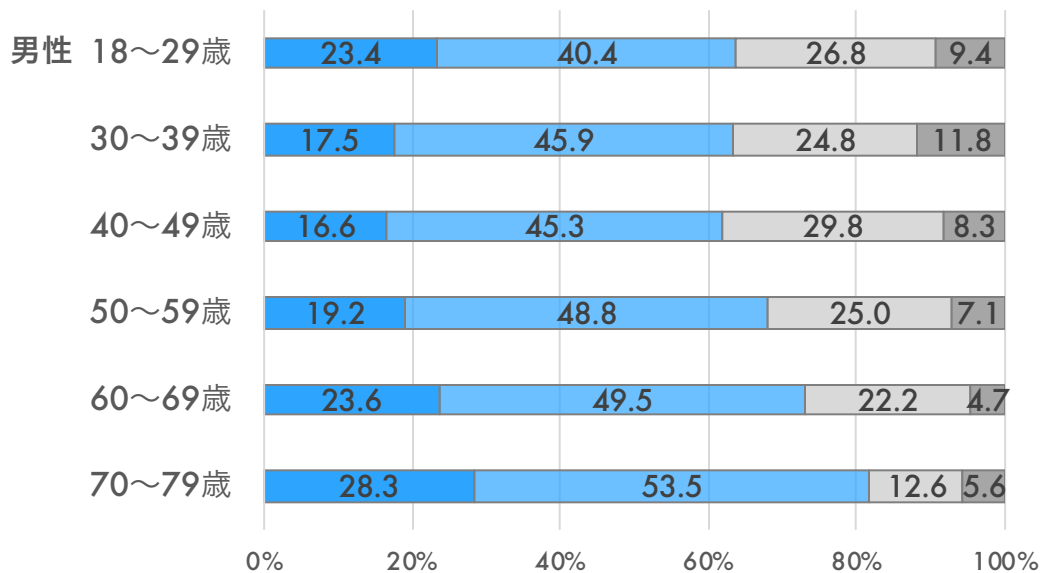
■ ややそう思う

■ そう思わない

性別



性・年代別

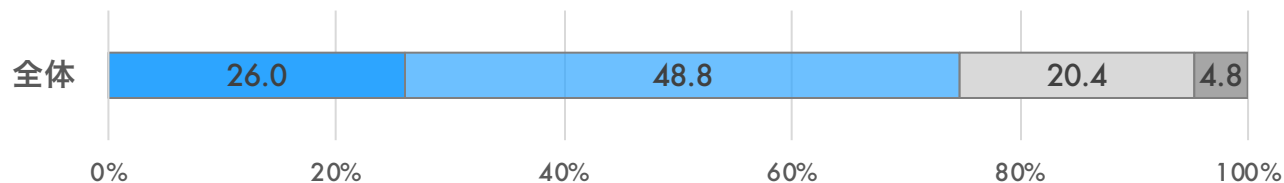


Q3-7

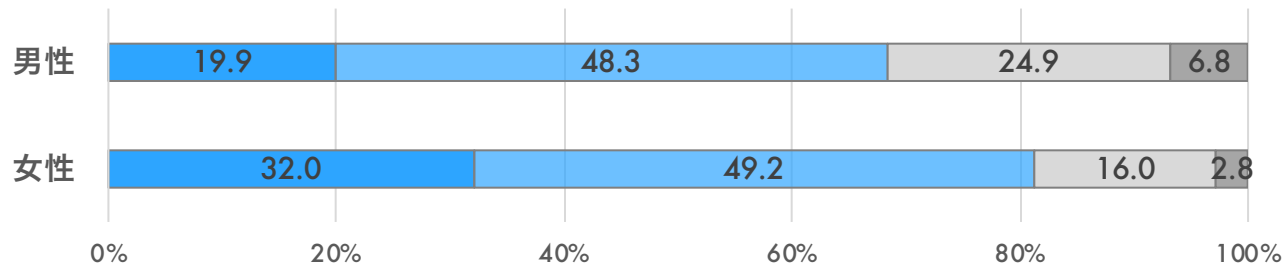
次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

「テレビ番組や雑誌、広告などに多様な体型や個性的な外見の人が登場する機会が増えるのはよいことだ」

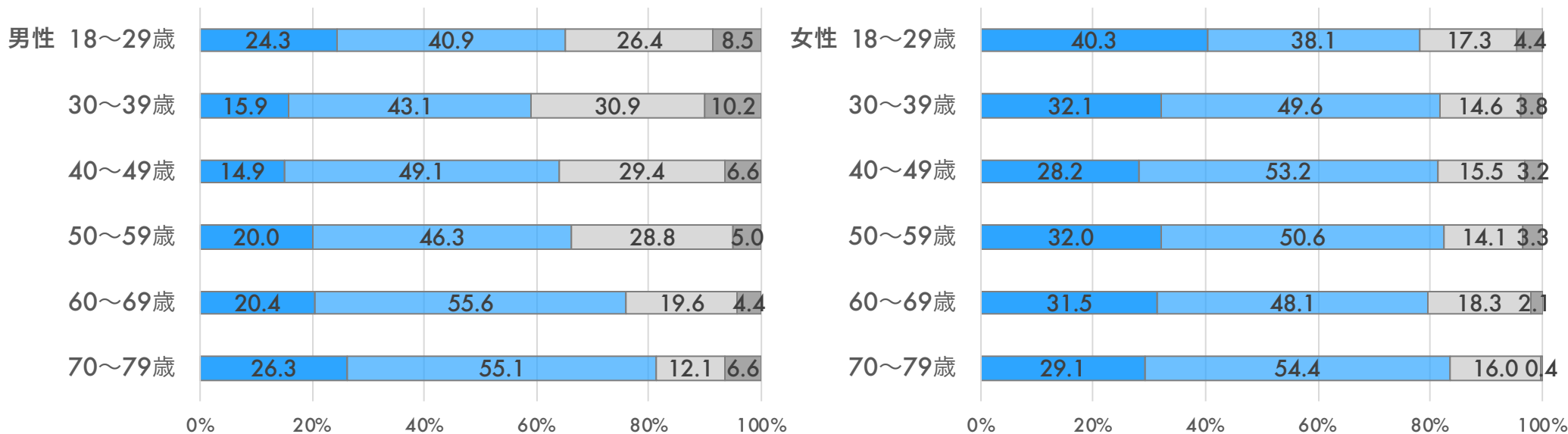
全体



性別



性・年代別



思う・計 **74.8%**
 そう思わない・計 **25.2%**

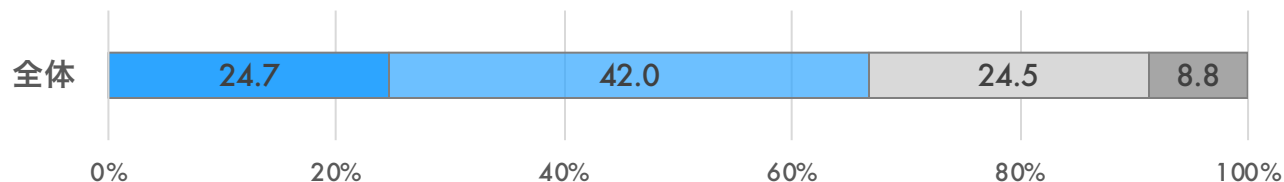
■ 思う
 ■ やや思う
 ■ あまりそう思わない
 ■ そう思わない

Q3-8

次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

「日本のジェンダー・ギャップ指数が153か国中121位という評価は妥当だ」

全体



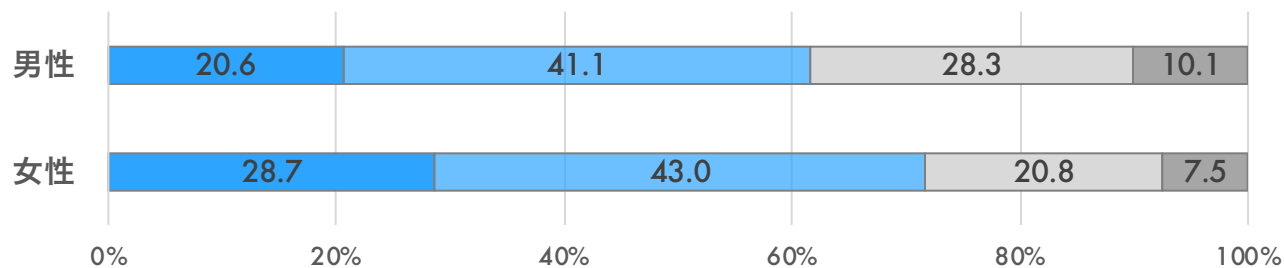
そう思う・計

66.7%

そう思わない・計

33.3%

性別



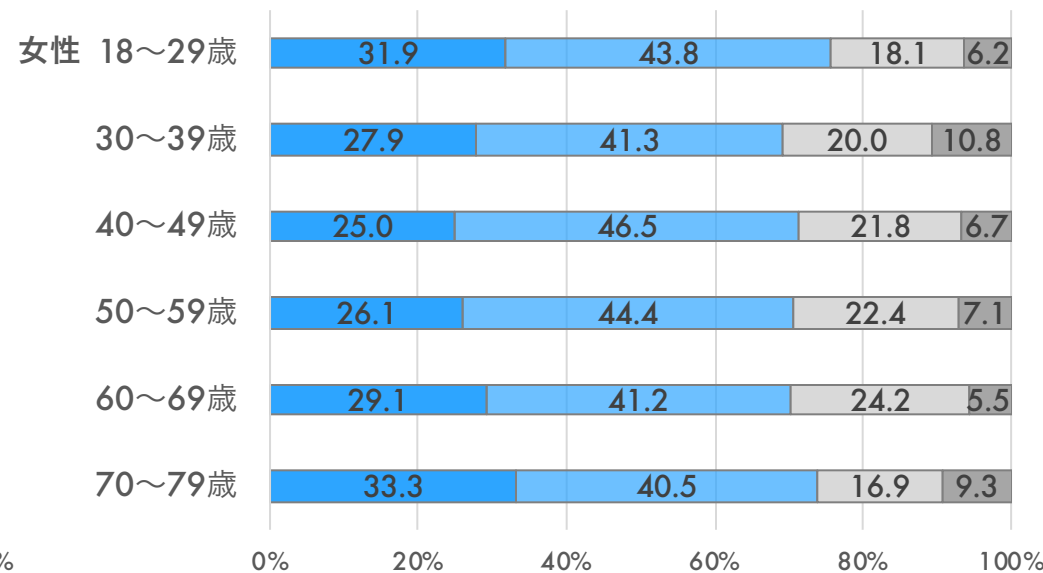
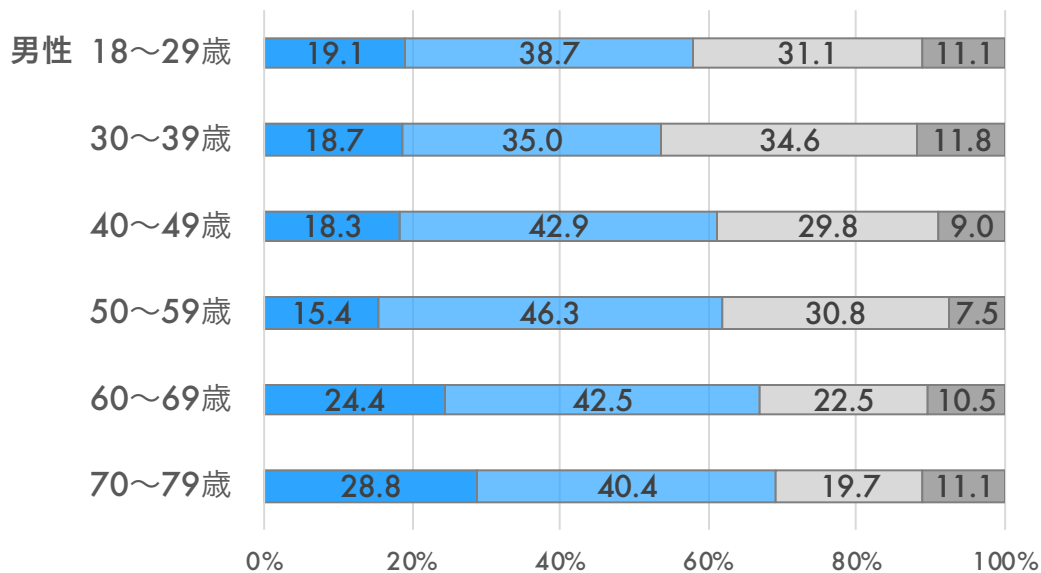
■ そう思う

■ あまりそう思わない

■ ややそう思う

■ そう思わない

性・年代別

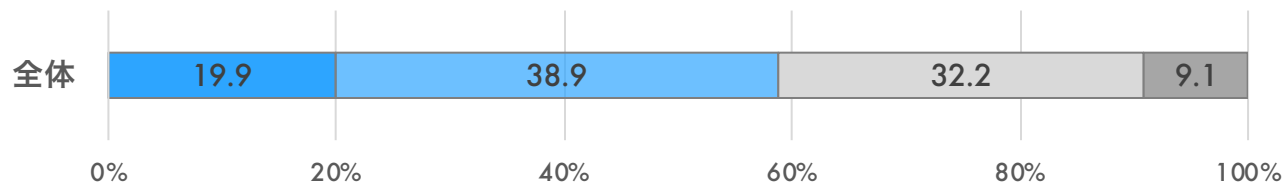


Q3-9

次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

「女性活躍」という表現が好きではない

全体



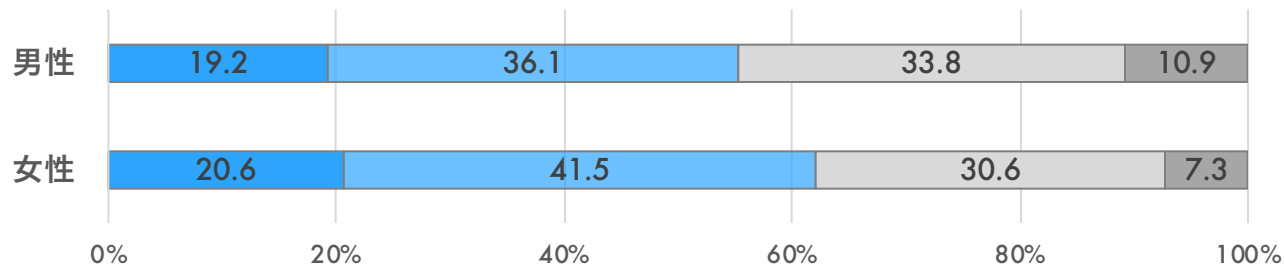
そう思う・計

58.8%

そう思わない・計

41.2%

性別



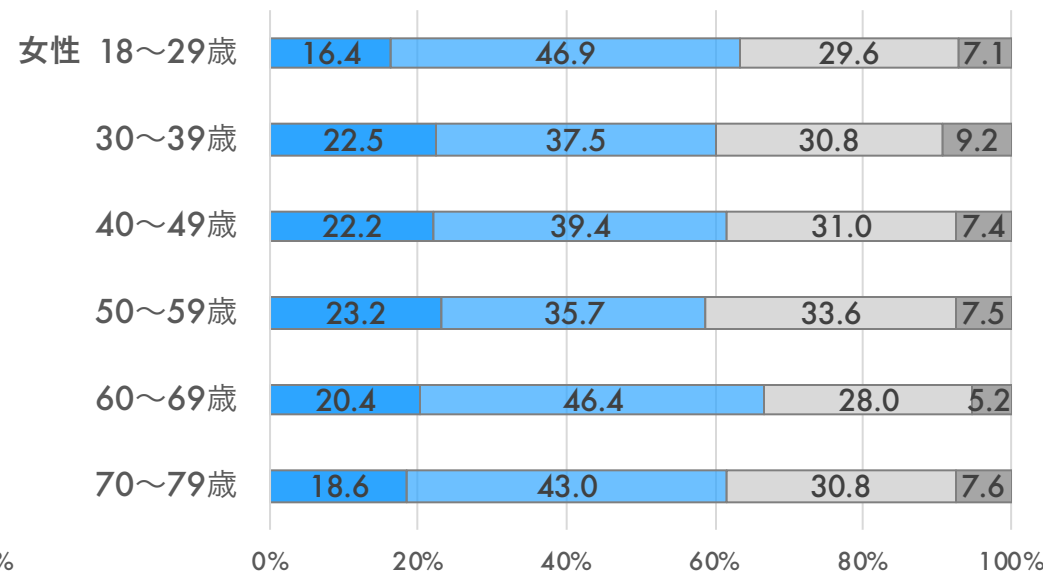
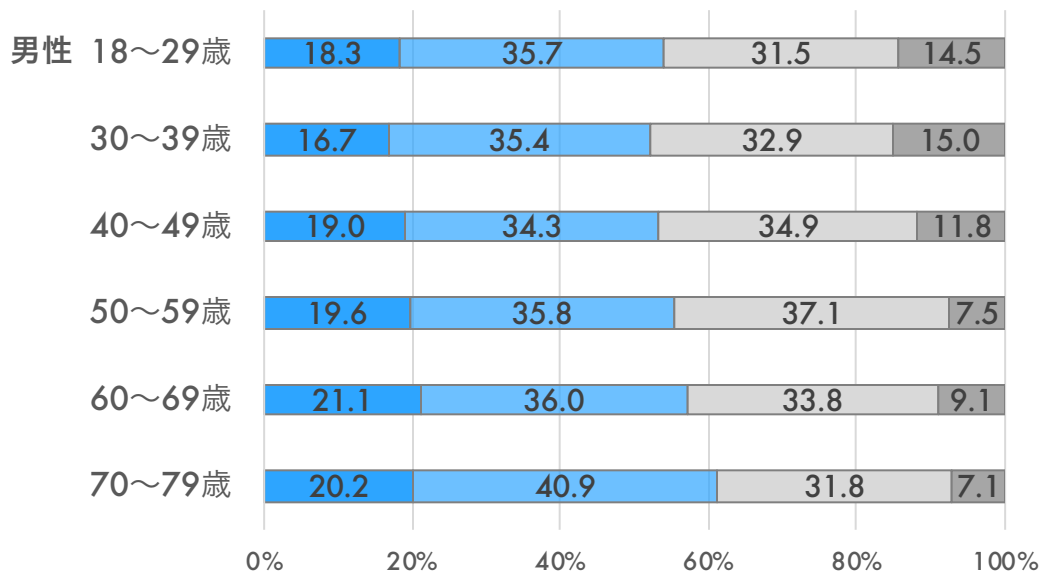
■ そう思う

■ あまりそう思わない

■ ややそう思う

■ そう思わない

性・年代別

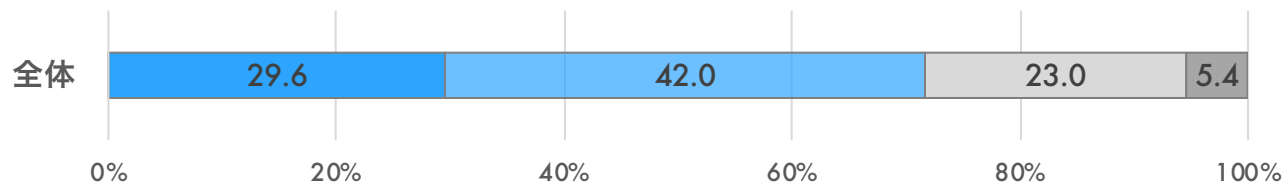


Q3-10

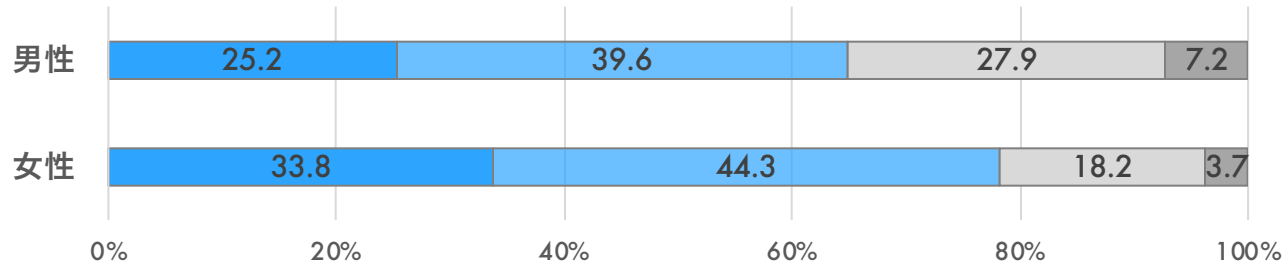
次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

「男なら○○」など性別で決めつけるような表現が好きではない

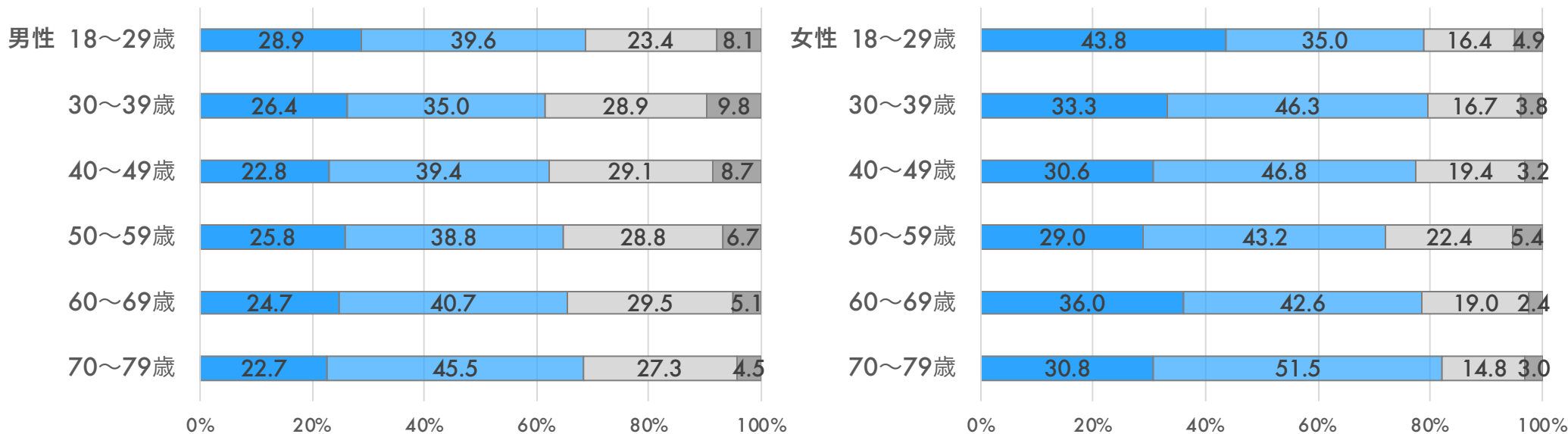
全体



性別



性・年代別



そう思う・計

71.6%

そう思わない・計

28.4%

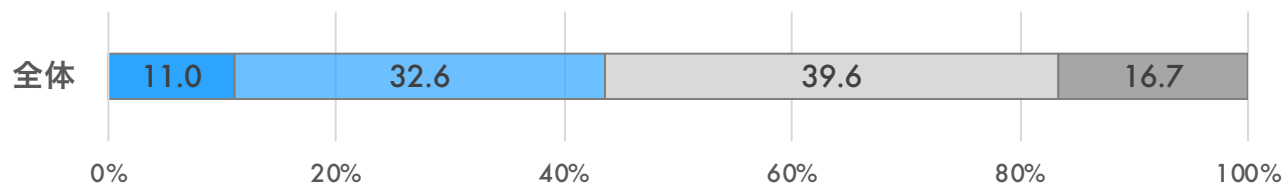
- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

Q3-11

次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

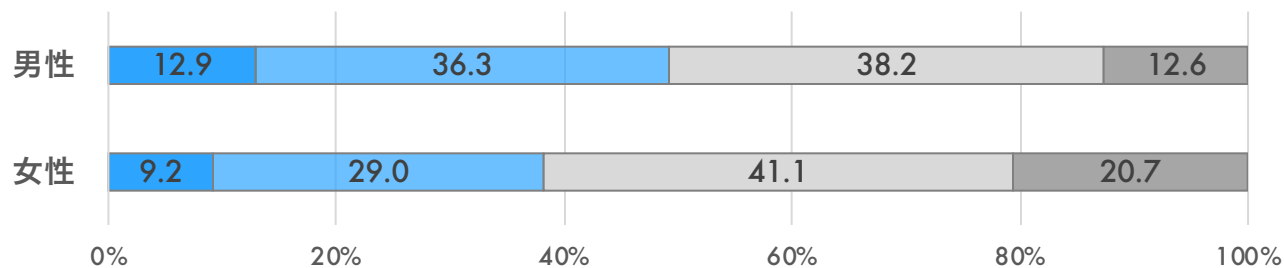
「男は男らしく、女は女らしくあるべきだ」

全体



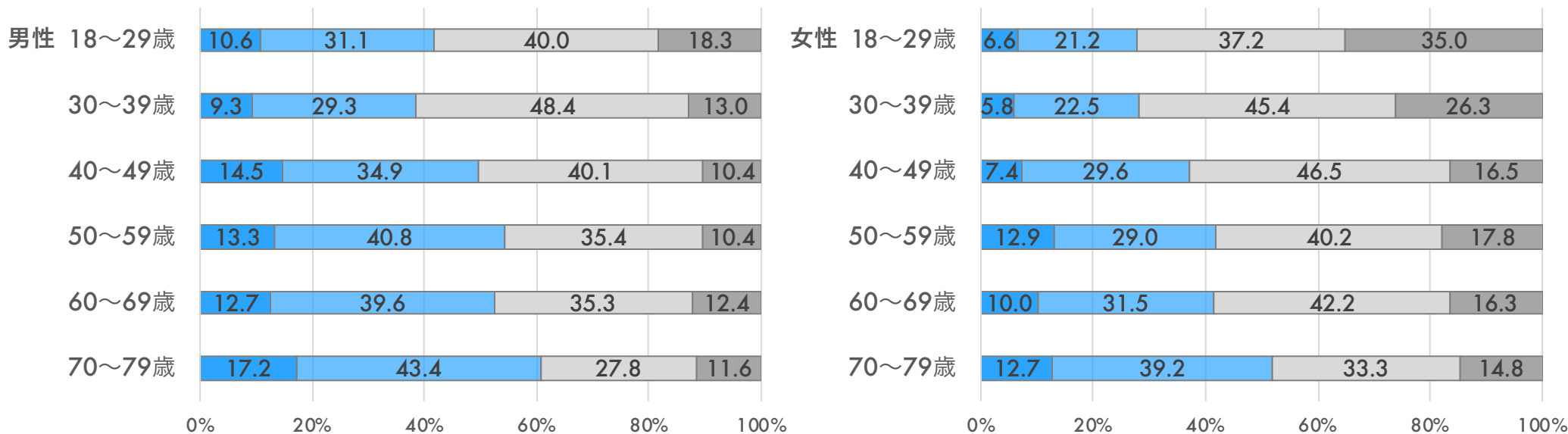
そう思う・計 **43.7%**
 そう思わない・計 **56.3%**

性別



■ そう思う ■ あまりそう思わない
 ■ ややそう思う ■ そう思わない

性・年代別

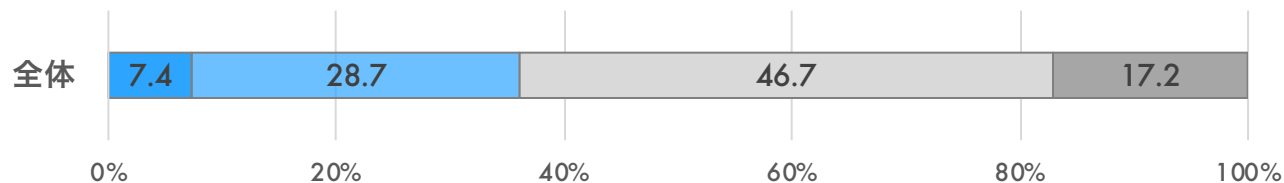


Q3-12

次に挙げる考え方について、それぞれ、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

「フェミニストという言葉に好感をもつ」

全体



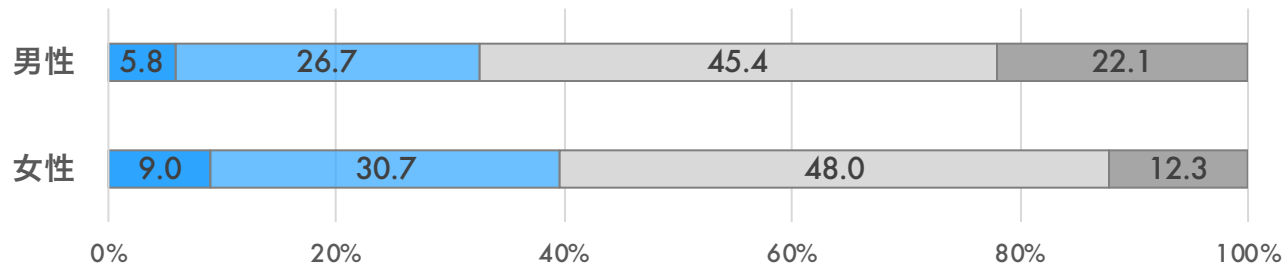
そう思う・計

36.1%

そう思わない・計

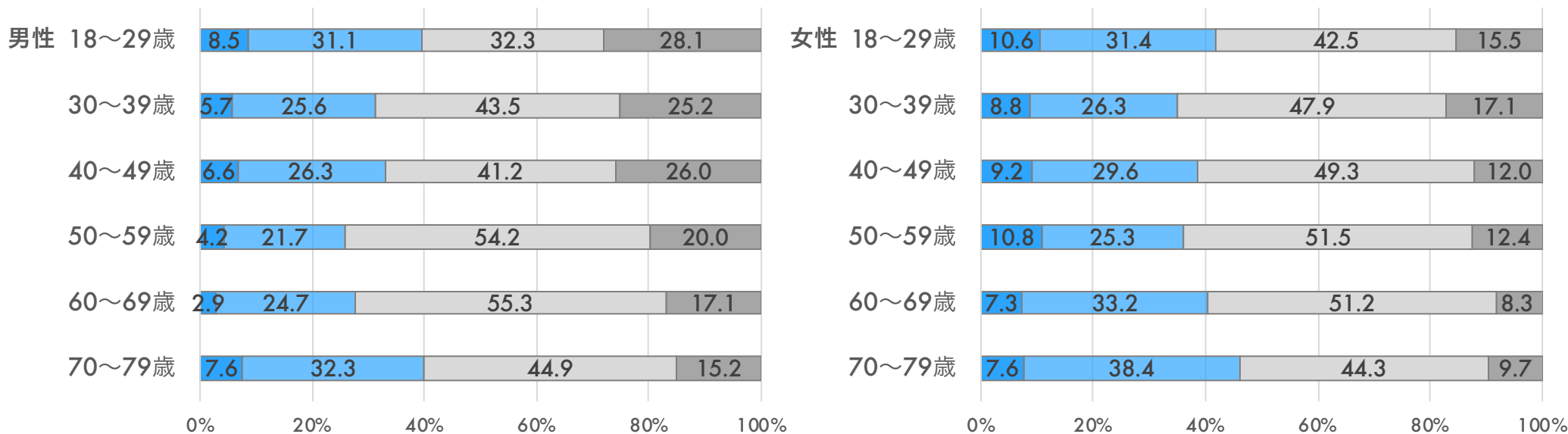
63.9%

性別



- そう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

性・年代別



Q4

次に挙げる事柄は、日本ではまだ認められていませんが、それぞれに対して、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。

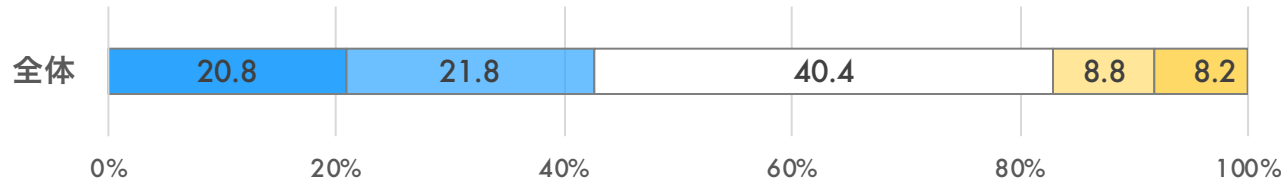
1. 夫婦別姓
2. クオータ制
3. 緊急避妊薬（アフターピル）の薬局販売
4. 性交同意年齢の引き上げ

選択肢
賛成
どちらかといえば賛成
どちらでもない
どちらかといえば反対
反対

Q4-1

次に挙げる事柄は、日本ではまだ認められていませんが、それぞれに対して、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。「夫婦別姓」

全体

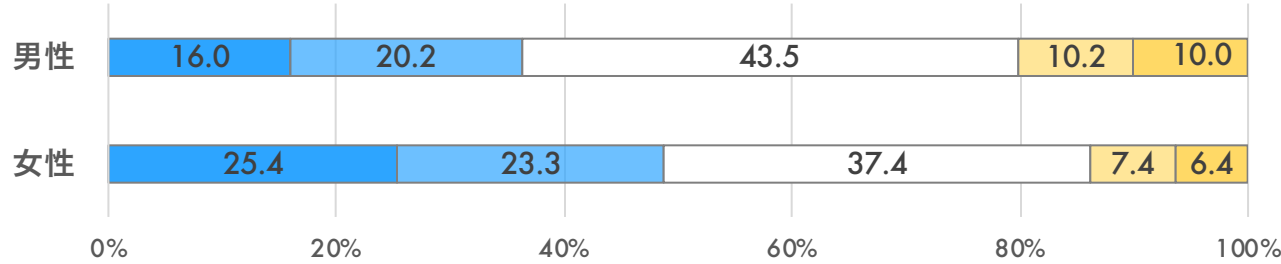


賛成・計 **42.6%**

どちらでもない **40.4%**

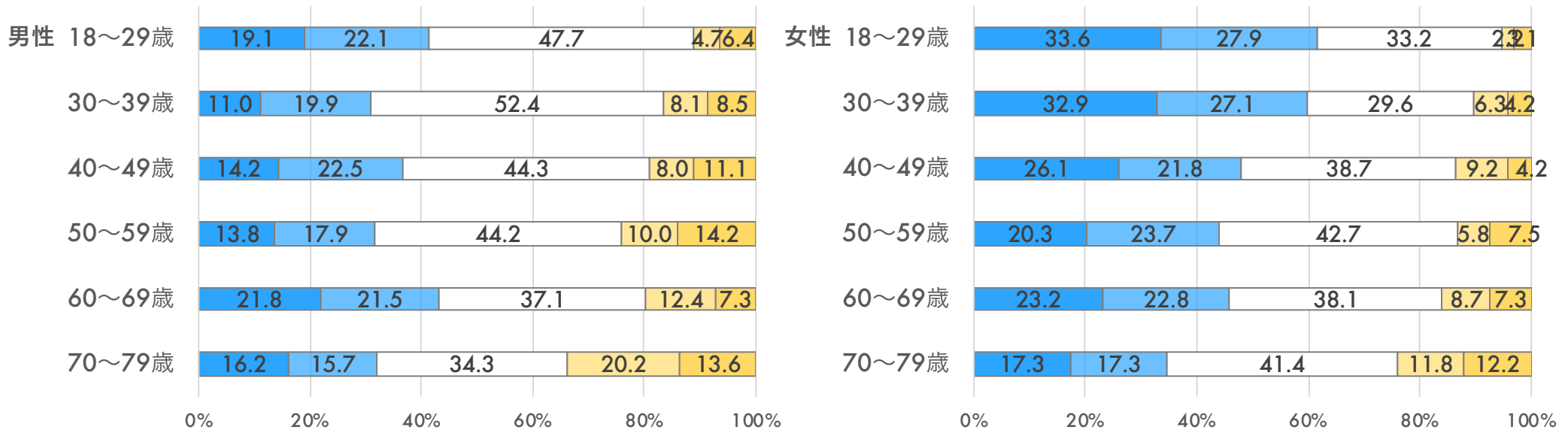
反対・計 **17.0%**

性別



■ 賛成
 ■ どちらかといえば賛成
 □ どちらでもない
 ■ どちらかといえば反対
 ■ 反対

性・年代別



Q4-2

次に挙げる事柄は、日本ではまだ認められていませんが、それぞれに対して、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。「クオータ制」（議員や管理職などの一定数を女性に割り当てる制度）

全体

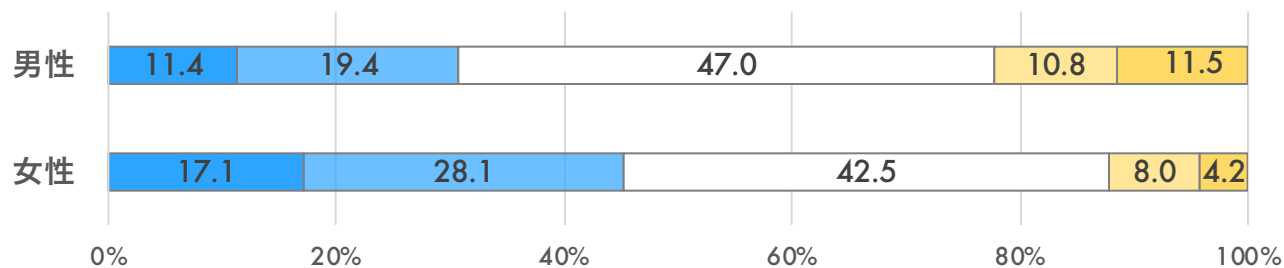


賛成・計 **38.1%**

どちらでもない **44.7%**

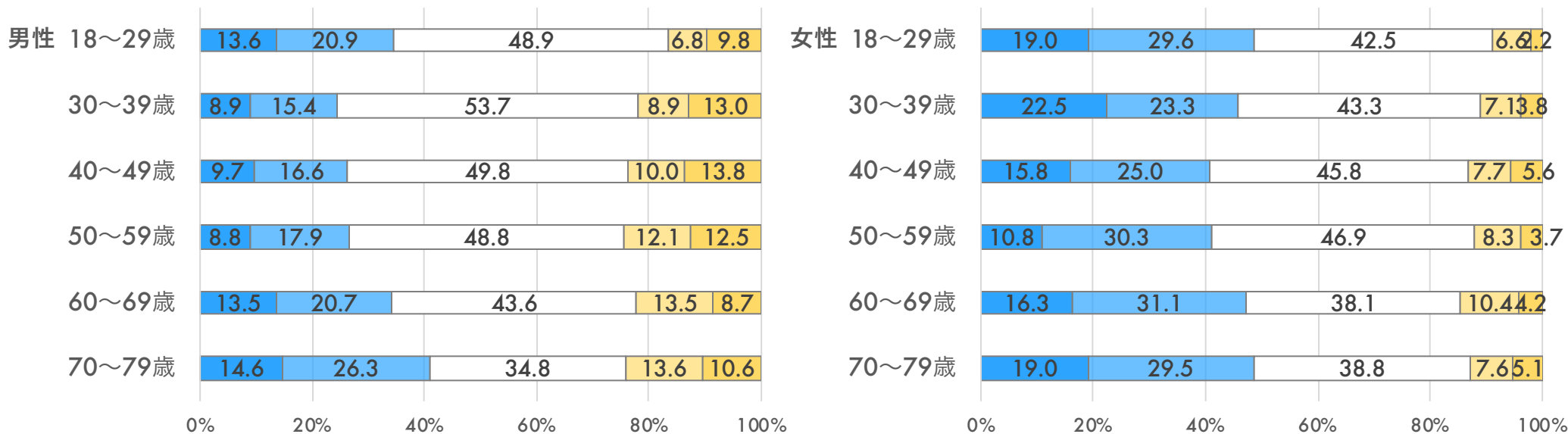
反対・計 **17.2%**

性別



- 賛成
- どちらかといえば賛成
- どちらでもない
- どちらかといえば反対
- 反対

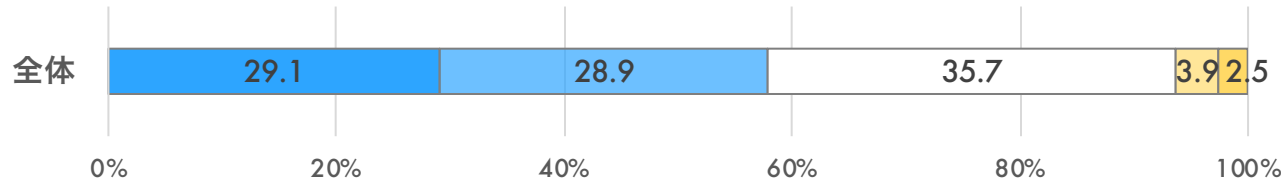
性・年代別



Q4-3

次に挙げる事柄は、日本ではまだ認められていませんが、それぞれに対して、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。「緊急避妊薬（アフターピル）の薬局販売」

全体

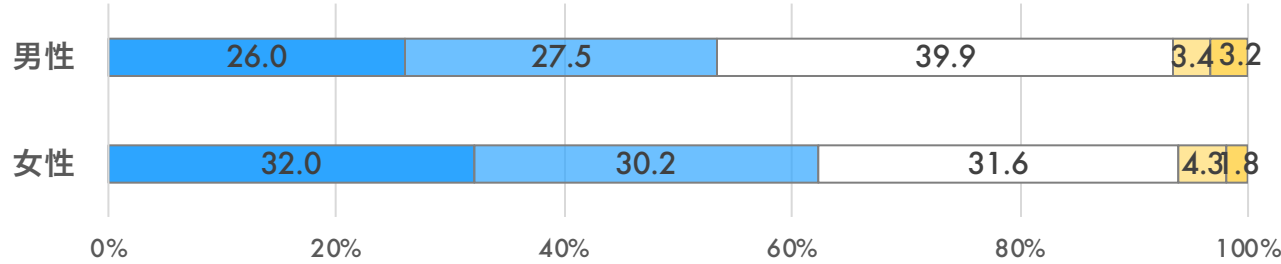


賛成・計 **57.9%**

どちらでもない **35.7%**

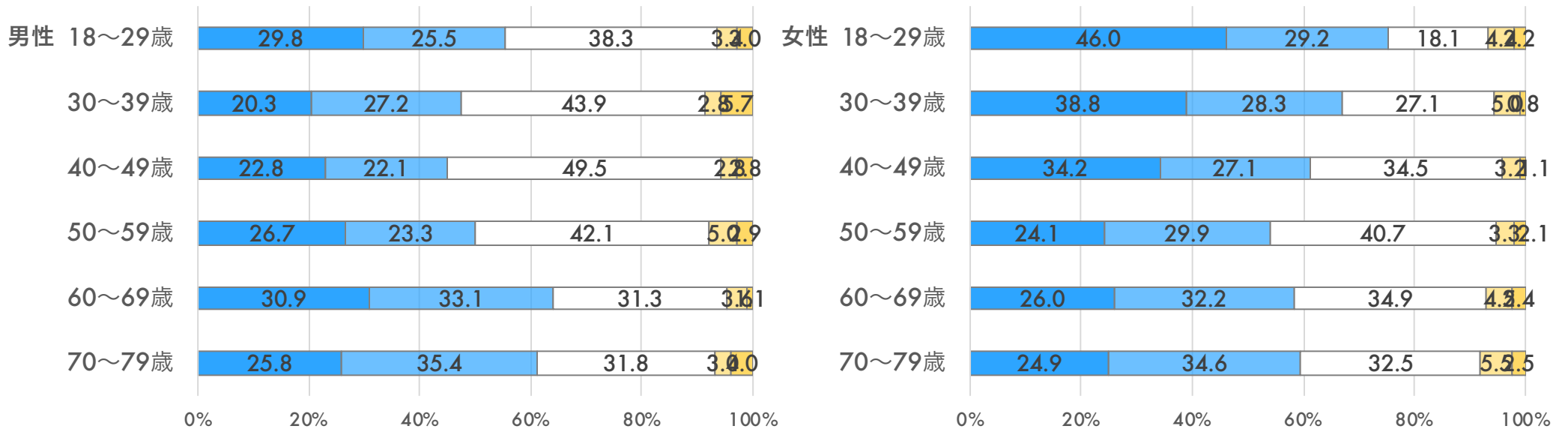
反対・計 **6.4%**

性別



■ 賛成
■ どちらかといえば賛成
□ どちらでもない
■ どちらかといえば反対
■ 反対

性・年代別



Q4-4

次に挙げる事柄は、日本ではまだ認められていませんが、それぞれに対して、あなたご自身の考えに最も当てはまるものを1つずつ選んでお知らせください。「性交同意年齢の引き上げ」（日本の現行法では、性交同意年齢は13歳）

全体

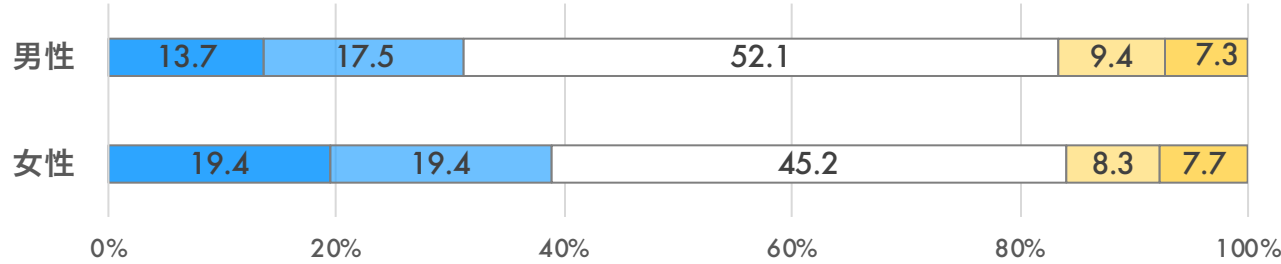


賛成・計 **35.0%**

どちらでもない **48.6%**

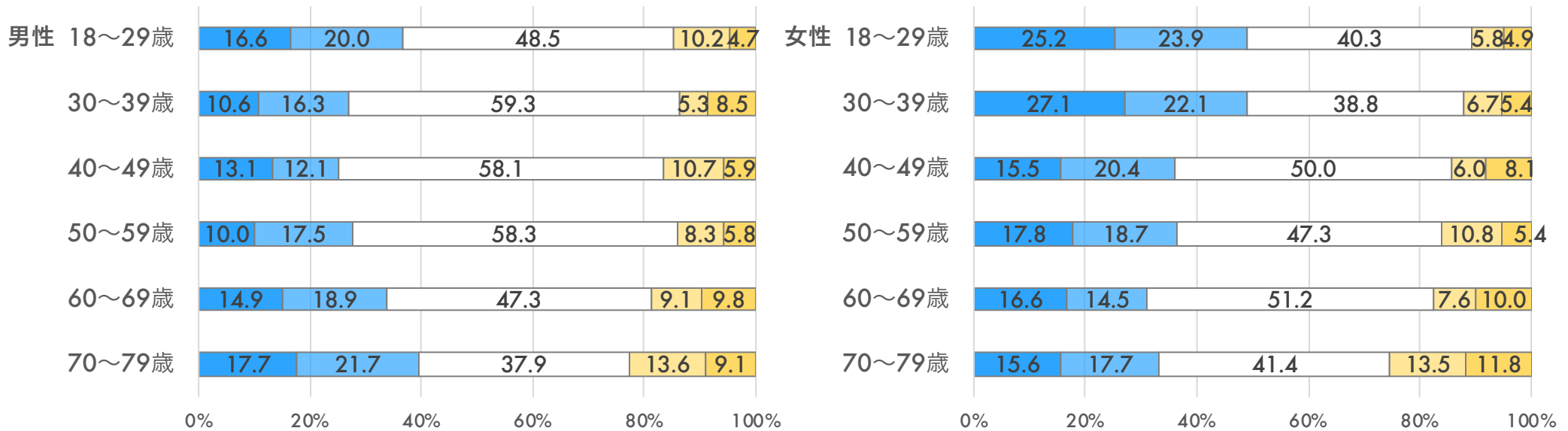
反対・計 **16.4%**

性別



■ 賛成
■ どちらかといえば賛成
□ どちらでもない
■ どちらかといえば反対
■ 反対

性・年代別



Q5

あなたが普段、以下のSNSを利用する際の使い方として近いものをそれぞれ1つお知らせください。

1. Twitter
2. Facebook
3. TikTok
4. Instagram

	選択肢
よく見る	よく見ており、投稿・シェアもよくする
	よく見ており、投稿・シェアもたまにする
	よく見ているが、投稿・シェアはしない
たまに見る	たまに見て、投稿・シェアもたまにする
	たまに見るが、投稿・シェアはしない
見ない	見ていないし、投稿・シェアもしない

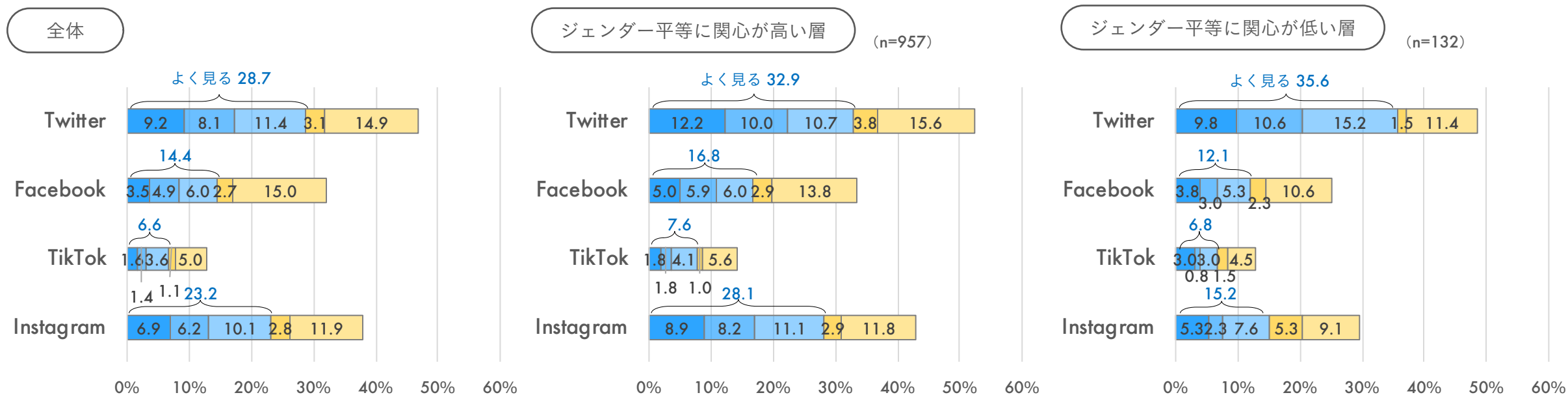
※「投稿」には、ダイレクトメッセージ機能など、個人間のやりとりは含まない。

Q5

あなたが普段、以下のSNSを利用する際の使い方として近いものをそれぞれ1つお知らせください。

SNSの利用について尋ねたところ、「ジェンダー平等に関心が高い層」*1は、すべてのSNSに関して「よく見る」という回答率が高く、TwitterとInstagramで特に高かった。一方、「ジェンダー平等に関心が高い層」*2は、

Twitterに関してのみ「よく見る」人の割合が「ジェンダー平等に関心が高い層」を上回ったものの、残り3つのSNSに関しては利用率が低く、Instagramは特に低い結果となった。



*1 「ジェンダー平等に関心が高い層」はQ3-1「日本はジェンダー平等に向けて真剣に取り組むべきだ」に「そう思う」と回答した人を指す。

*2 「ジェンダー平等に関心が低い層」はQ3-1に「そう思わない」と回答した人を指す。

- よく見ており、投稿・シェアもよくする
- よく見ており、投稿・シェアもたまにする
- よく見ているが、投稿・シェアはしない
- たまに見て、投稿・シェアもたまにする
- たまに見るが、投稿・シェアはしない

Q6

下記のメディアについて、あなたはどれくらいの頻度で見たり、聞いたりしますか。

それぞれに、当てはまるものをお知らせください。

1. テレビ局のニュース番組
2. テレビ局のバラエティー番組 (TVerなどの見逃し番組配信での視聴含む)
3. テレビ局のドラマ番組 (TVerなどの見逃し番組配信での視聴含む)
4. テレビ局のドキュメンタリー番組 (TVerなどの見逃し番組配信での視聴含む)
5. 動画配信サービス (Netflix、Huluなど) のドラマ
6. 動画配信サービス (Netflix、Huluなど) のドキュメンタリー
7. 音楽配信サービス (Prime Music、Spotify、Apple Music、LINE MUSICなど)
8. 動画共有サイト (YouTube、ニコニコ動画、MixChannelなど)
9. ラジオ (ポッドキャストなどのインターネットラジオも含む)
10. 新聞
11. 雑誌
12. アニメ
13. マンガ
14. 映画

選択肢

よく見る／聞く (週1回以上)

たまに見る／聞く (月1回以上～年に1回程度)

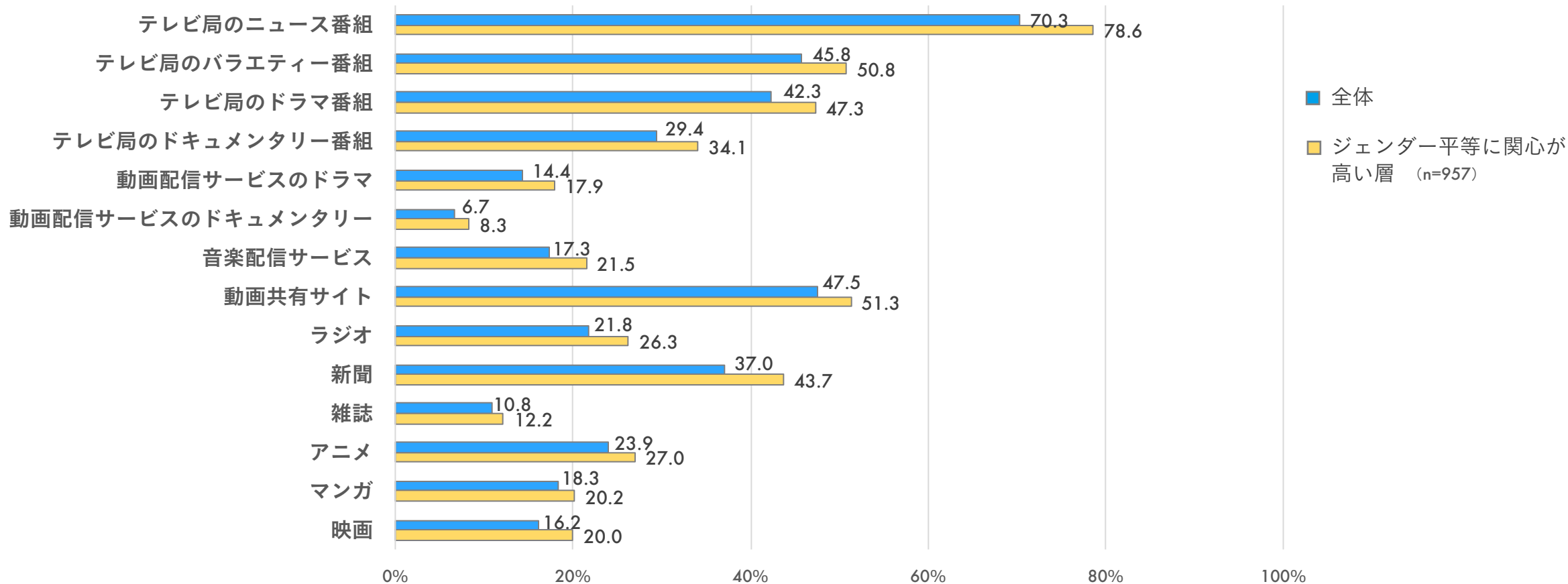
まったく見ない／聞かない

下記のメディアについて、あなたはどれくらいの頻度で見たり、聞いたりしますか。 「よく見る／聞く（週1回以上）」の回答率

さまざまなメディアに関して見る／聞く頻度を尋ねたところ、「ジェンダー平等に関心が高い層」*1は、すべてのメディアに関して「よく見る／聞く（週1回以上）」の回答率が高かった。特に全体との差が大きかったものは、

「テレビのニュース番組」（8.3ポイント）、「新聞」（6.7ポイント）であった。

*1「ジェンダー平等に関心が高い層」はQ3-1「日本はジェンダー平等に向けて真剣に取り組むべきだ」に「そう思う」と回答した人を指す。



Q7

SDGsで掲げられる17の目標のうち、日本が特に力を入れて取り組むべき目標を全てお知らせください。

	SDGsの17の目標テーマ
1	貧困をなくそう
2	飢餓をゼロに
3	すべての人に健康と福祉を
4	質の高い教育をみんなに
5	ジェンダー平等を実現しよう
6	安全な水とトイレを世界中に
7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8	働きがいも経済成長も
9	産業と技術革新の基盤をつくろう
10	人や国の不平等をなくそう
11	住み続けられるまちづくりを
12	つくる責任 つかう責任
13	気候変動に具体的な対策を
14	海の豊かさを守ろう
15	陸の豊かさも守ろう
16	平和と公正をすべての人に
17	パートナーシップで目標を達成しよう



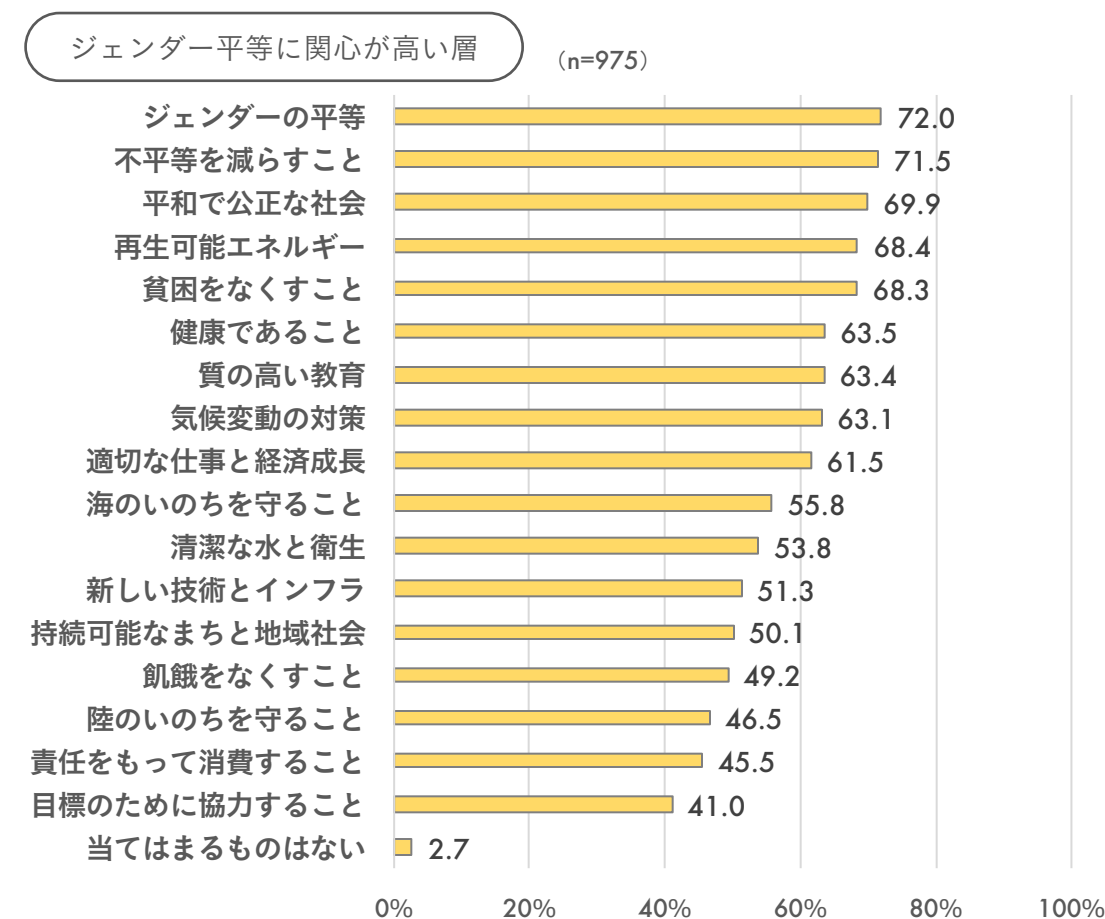
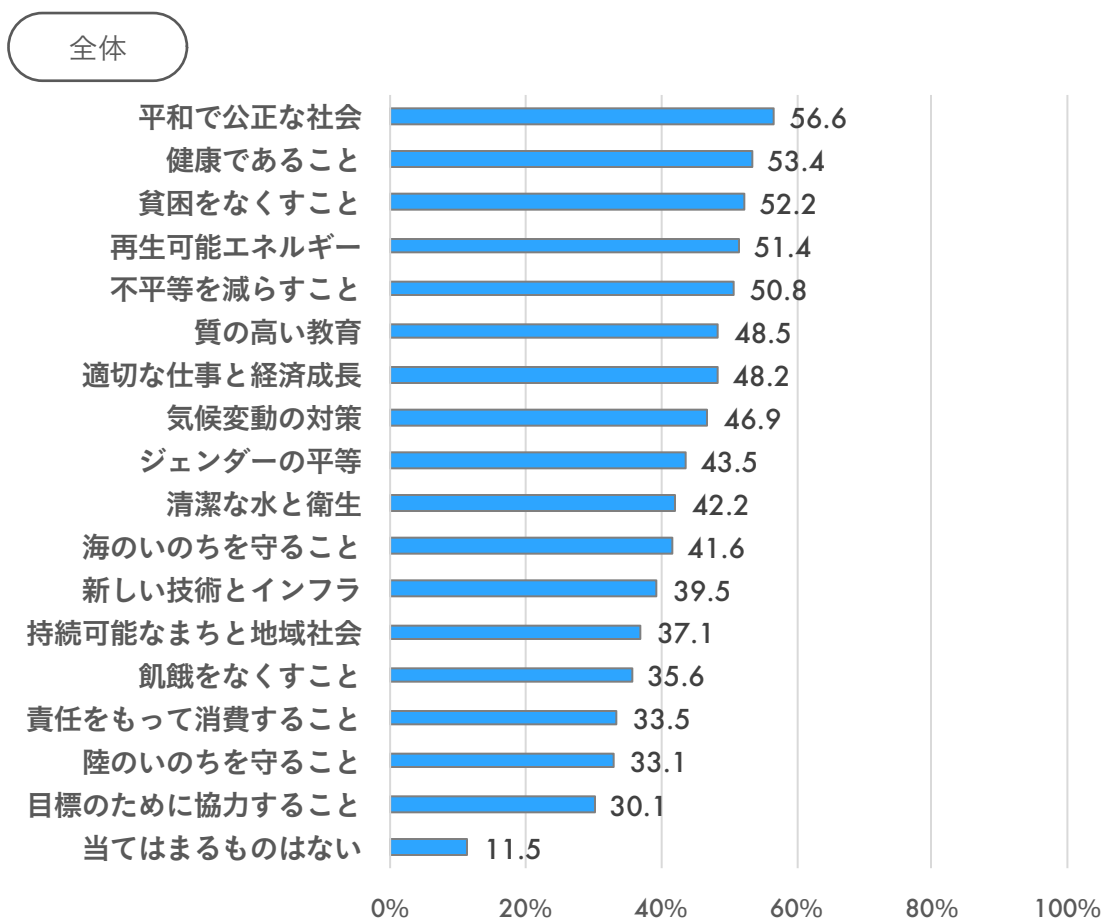
本調査において使用した表現
貧困をなくすこと
飢餓をなくすこと
健康であること
質の高い教育
ジェンダーの平等
清潔な水と衛生
再生可能エネルギー
適切な仕事と経済成長
新しい技術とインフラ
不平等を減らすこと
持続可能なまちと地域社会
責任をもって消費すること
気候変動の対策
海のいのちを守ること
陸のいのちを守ること
平和で公正な社会
目標のために協力すること

SDGs（持続可能な開発目標）で掲げられる17の目標のうち、日本が特に力を入れて取り組むべき目標を全てお知らせください。（いくつでも）

「日本が特に力を入れて取り組むべき目標」を尋ねたところ、すべての目標に対して、「ジェンダー平等に関心が高い層」*1は全体よりも、反応が高かった。また、「ジェンダー平等に関心が高い層」は、「ジェンダー平

等」を始めとして「不公平を減らすこと」や「平和で公平な社会」など、平等を志向する傾向があることがわかった。

*1「ジェンダー平等に関心が高い層」はQ3-1「日本はジェンダー平等に向けて真剣に取り組むべきだ」に「そう思う」と回答した人を指す。



Q8

下記の事柄が実現するのは、今から何年後のことでしょうか。

あなたが予想する年数を、それぞれお知らせください。

※0～99のあいだで回答。わからない場合は、「0」と記入。

1. 日本初の女性の内閣総理大臣が誕生するのは
2. 国会議員の女性比率が50%になるのは
3. 企業の管理職の女性比率が30%になるのは

1. 日本初の女性の内閣総理大臣が誕生するのは

平均値

27.9年後

中央値

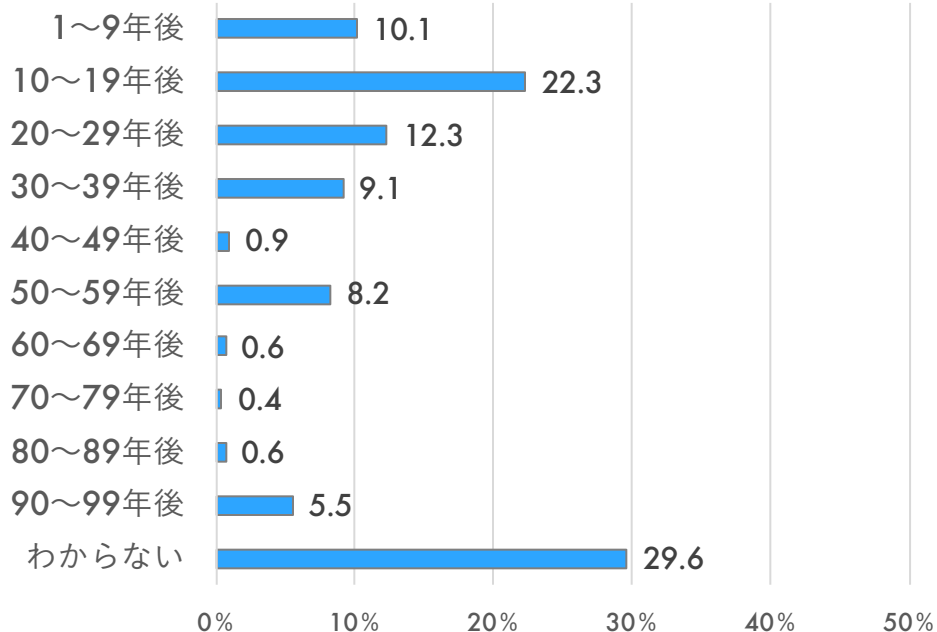
20

標準偏差

26.5

※「わからない」を除外して算出。

分布



2. 国会議員の女性比率が50%になるのは

平均値

33.5年後

中央値

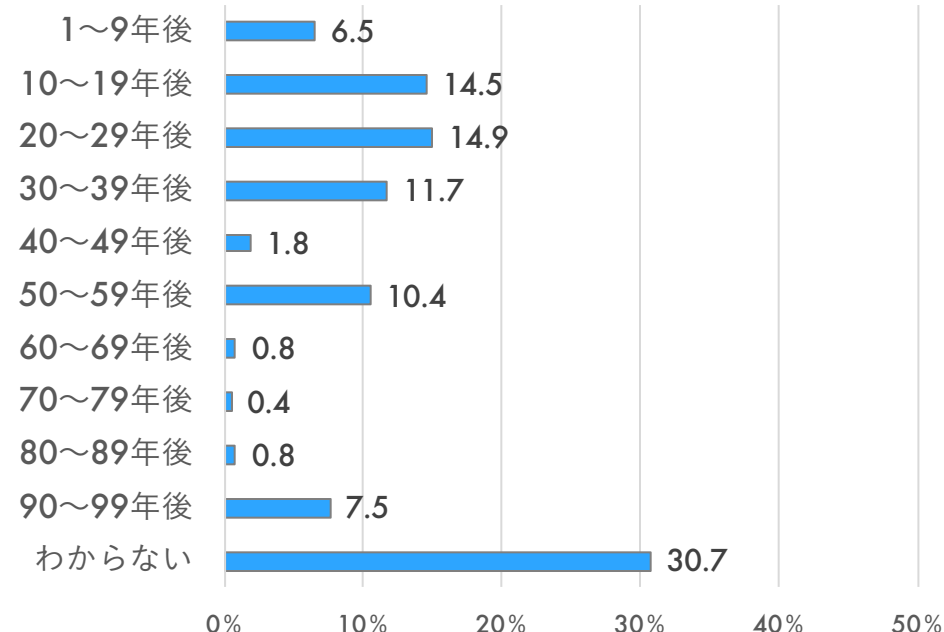
20

標準偏差

27.6

※「わからない」を除外して算出。

分布



3. 企業の管理職の女性比率が30%になるのは

平均値

24.7年後

中央値

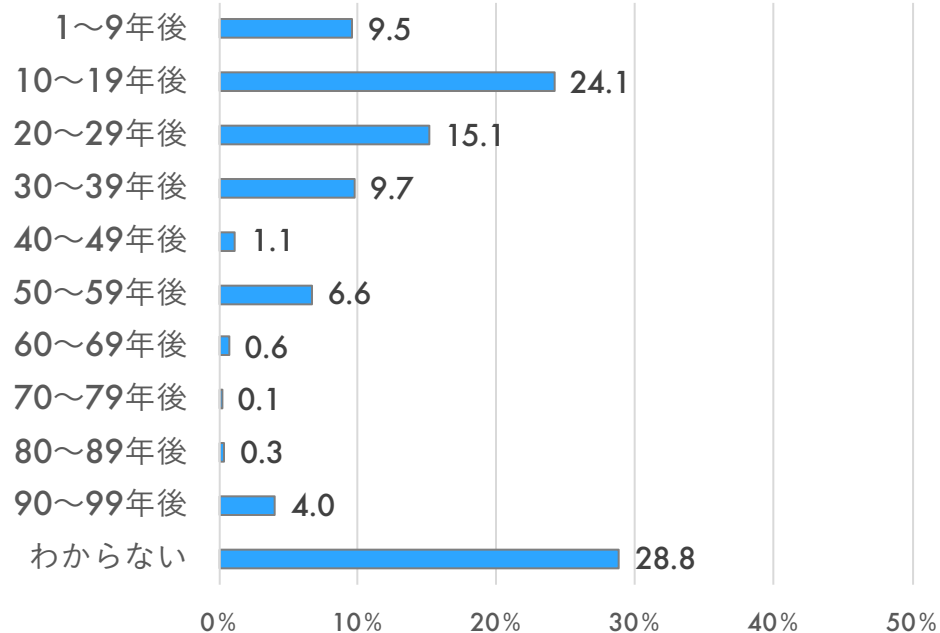
20

標準偏差

23.0

※「わからない」を除外して算出。

分布



調査概要

「電通総研コンパス」第6回

調査時期 2021年2月5日

対象地域 全国

対象者 18～79歳

※高校生除く

※排除業種：出版・印刷関連産業、放送業、調査業・広告代理業

調査方法 インターネット調査

回収数 3,000人

調査会社 電通マクロミルインサイト

割付

(人)

	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	計
男性	235	246	289	240	275	198	1,483
女性	226	240	284	241	289	237	1,517

※日本の人口構成比を正確に反映するため、男女二元論的な性別の区分ではあるものの、2015年国勢調査の性×年代（10歳刻み）の人口構成比に合わせて回収した。